

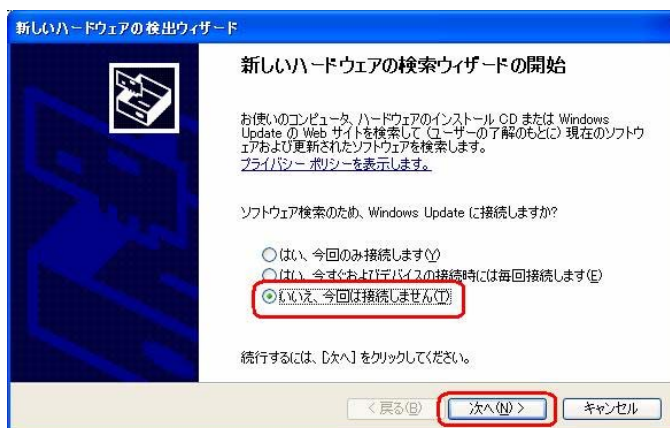
Windows XP での手動 USB ドライバインストール方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

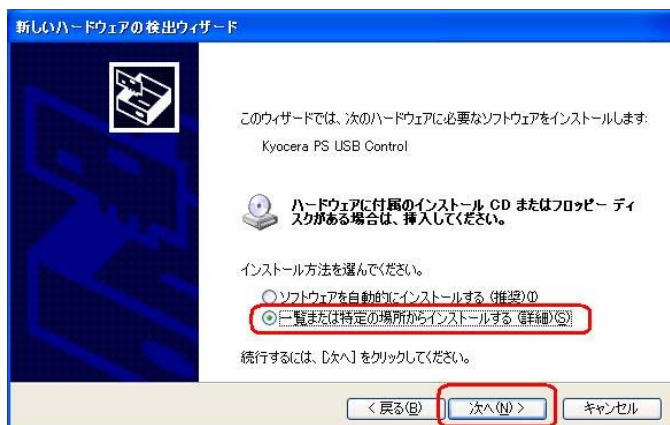
※本インストールマニュアルは、CD-ROM からの手動インストール方法を例に記載しておりますので、参照先が CD-ROM のドライバになっております。

京セラホームページより USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダ（ドライバ）を参照場所として指定してください。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. しばらくするとインストール画面が表示されます。
[いいえ、今回は接続しません]にチェックして[次へ]をクリックします。
(SP2 を適用されていない場合は、この画面は表示されません。)

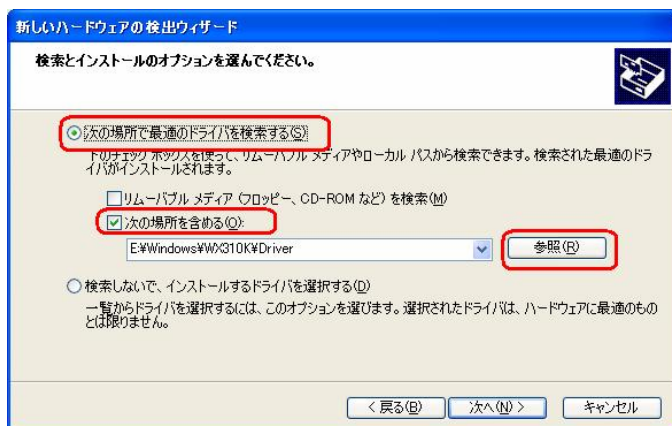


3. [一覧または特定の場所からインストールする（詳細）]をチェックし、[次へ]をクリックします。



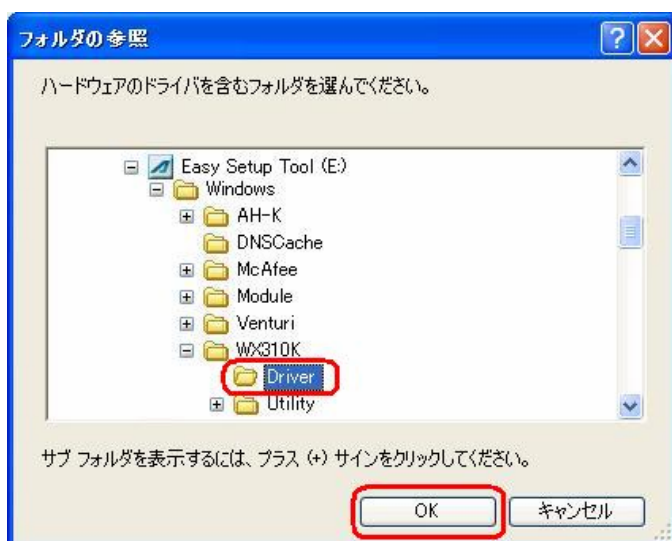
4. 同梱されている CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットし、[次の場所を含める]をチェックし、[参照]をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、CD-ROM は必要ありません。

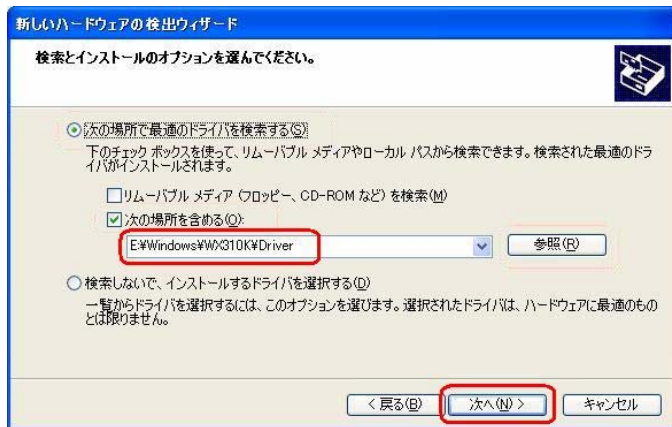


5. CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し、[OK]をクリックします。

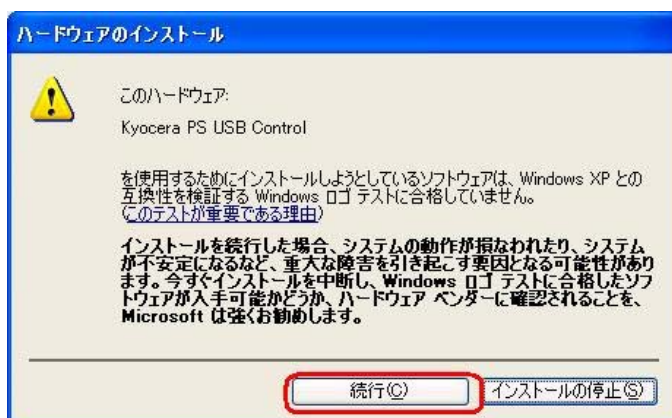
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



6. CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[次へ]をクリックします。
クリック後、ドライバの検索が始まります。しばらくお待ちください。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているか
ご確認下さい。



7. ドライバのインストールに対する注意が表示される場合がありますが、
問題はありません。[続行]をクリックします。
クリック後、ドライバのインストールが開始されます。しばらくお待ちください。



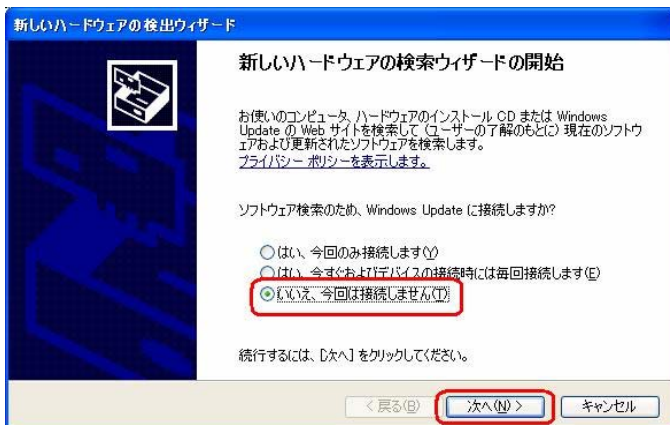
8. ドライバのインストール中に下記のような画面が表示されることがあります。
この場合は[参照]をクリックし、手順5と同様に CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し[OK]をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



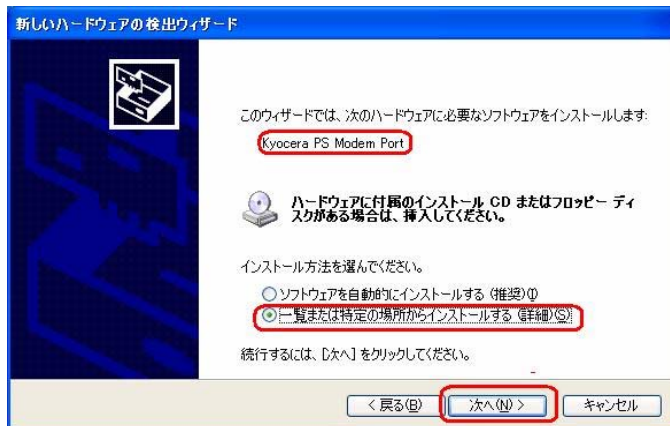
9. [完了]をクリックします。



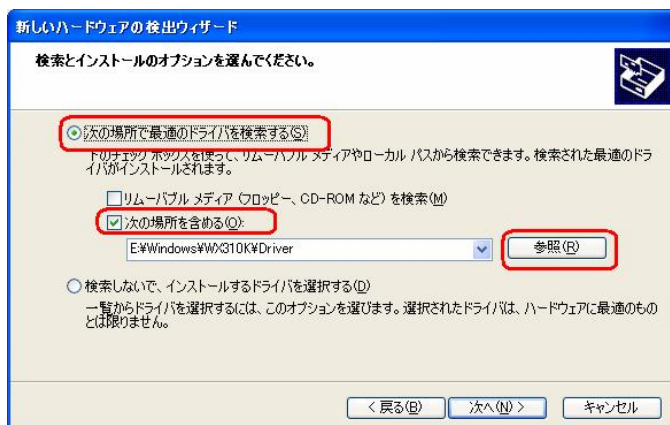
10. 続けて[Kyocera PS Modem Port]をインストールします。
[いいえ、今回は接続しません]にチェックして[次へ]をクリックします。
(SP2 を適用されていない場合は、この画面は表示されません。)



- 1 1. 手順3と同様に[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]をチェックし、[次へ]をクリックします。



- 1 2. 手順4と同様に[次の場所を含める]をチェックし、[参照]をクリックします。



13. 手順5と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し、[OK]をクリックします。

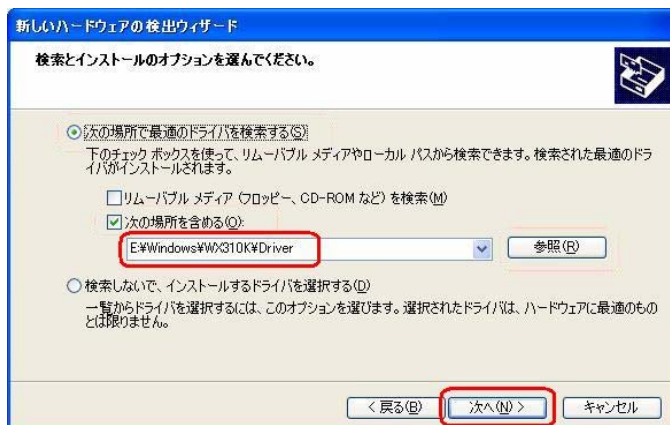
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



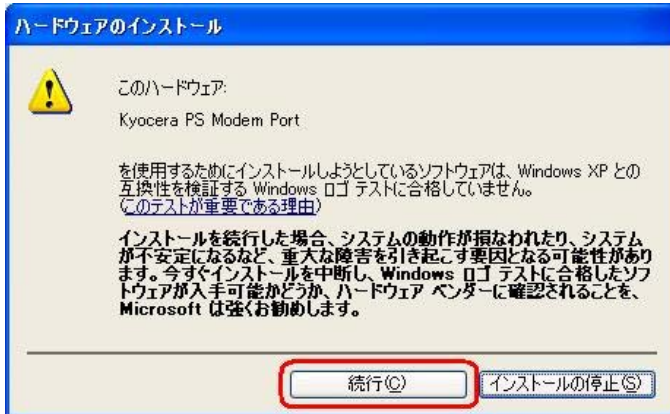
14. 手順6と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっていることを確認し、[次へ]をクリックします。

クリック後、ドライバの検索が始まります。しばらくお待ちください。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



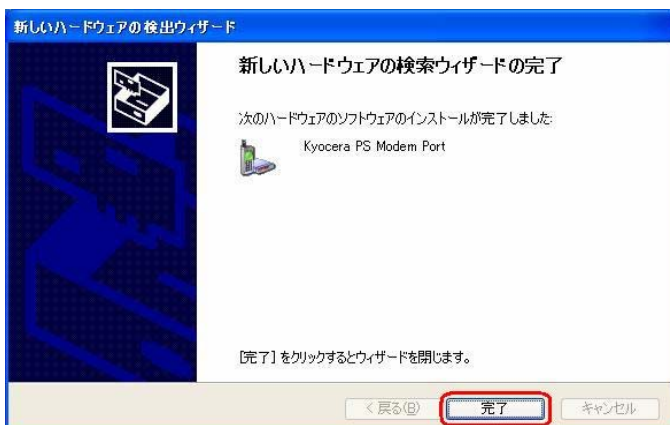
15. ドライバのインストールに対する注意が表示される場合がありますが問題はありません。[続行]をクリックします。
クリック後、ドライバのインストールが開始されます。しばらくお待ちください。



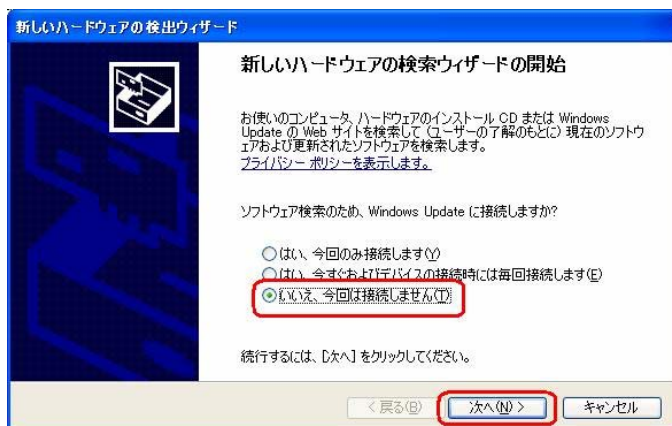
16. ドライバのインストール中に下記のような画面が表示する場合があります。
この場合 は[参照]をクリックし、手順5と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し[OK]をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



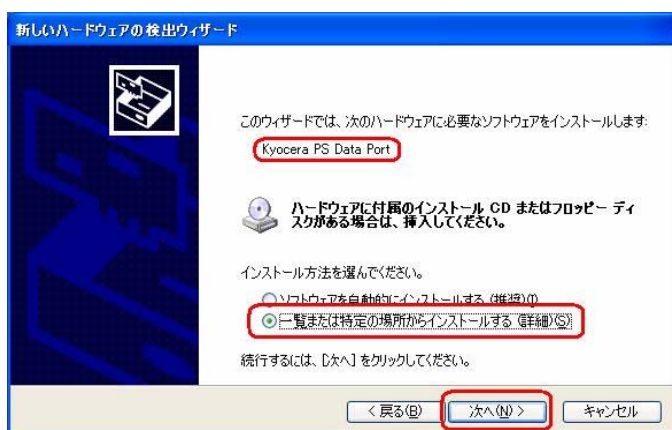
17. [完了]をクリックします。



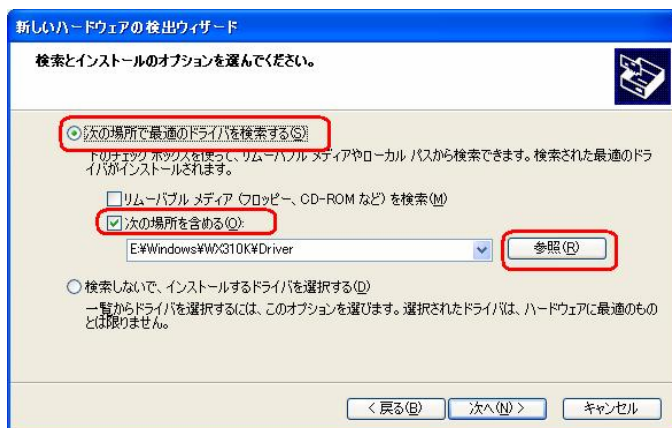
18. 続けて[Kyocera PS Data Port]をインストールします。
[いいえ、今回は接続しません]にチェックして[次へ]をクリックします。
(SP2 を適用されていない場合は、この画面は表示されません。)



19. 手順3と同様に[一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] をチェックし、[次へ]をクリックします。



20. 手順4と同様に[次の場所を含める]をチェックし、[参照]をクリックします。



21. 手順5と同様に CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し、[OK]をクリックします。

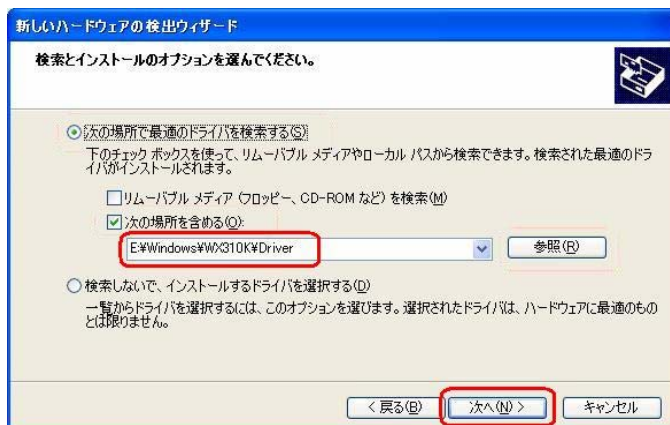
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



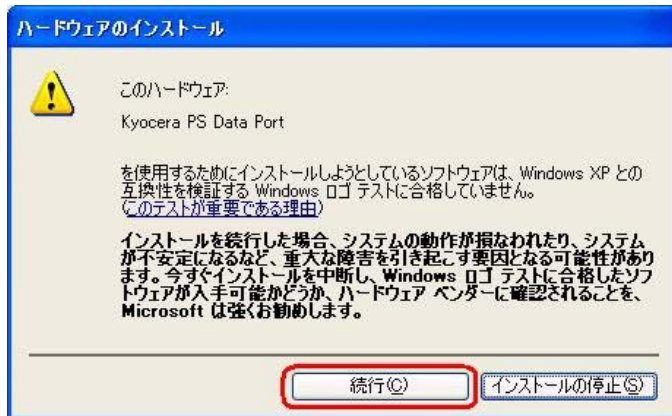
22. 手順6と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっていることを確認し、[次へ]をクリックします。

クリック後、ドライバの検索が始まります。しばらくお待ちください。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認ください。



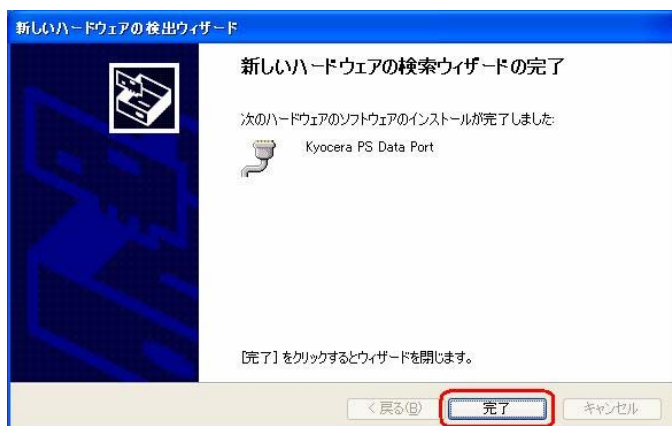
23. ドライバのインストールに注意が表示される場合がありますが問題はありません。
[続行]をクリックします。
クリック後、ドライバのインストールが開始されます。しばらくお待ちください。



24. ドライバのインストール中に下記のような画面が表示する場合があります。
この場合は[参照]をクリックし、手順5と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し [OK]をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



25. [完了]をクリックします。



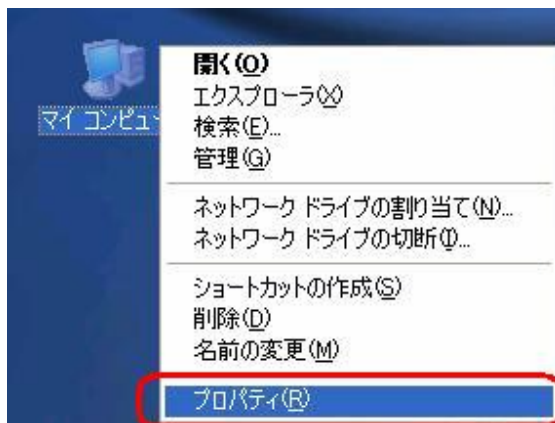
以上で手動USBドライバのインストール作業は終了です。

インストールされたドライバの確認方法

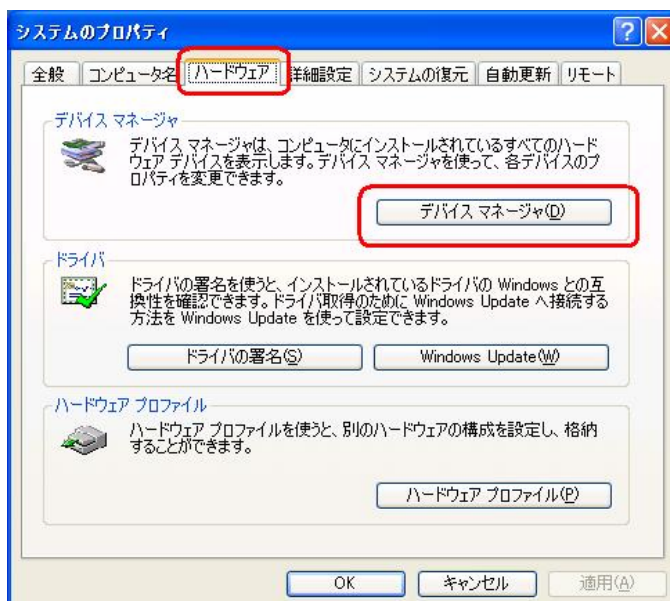
<Windows XP>

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

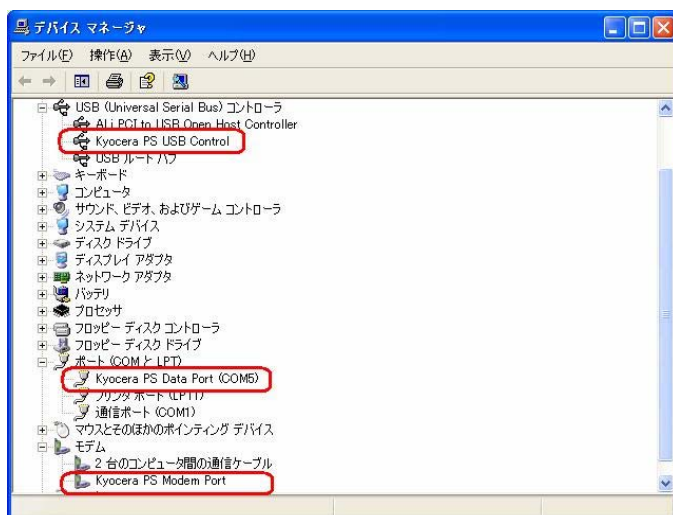
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続してください。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ]をクリックします。



3. [ハードウェア]のタブをクリックして[デバイスマネージャ]をクリックします。

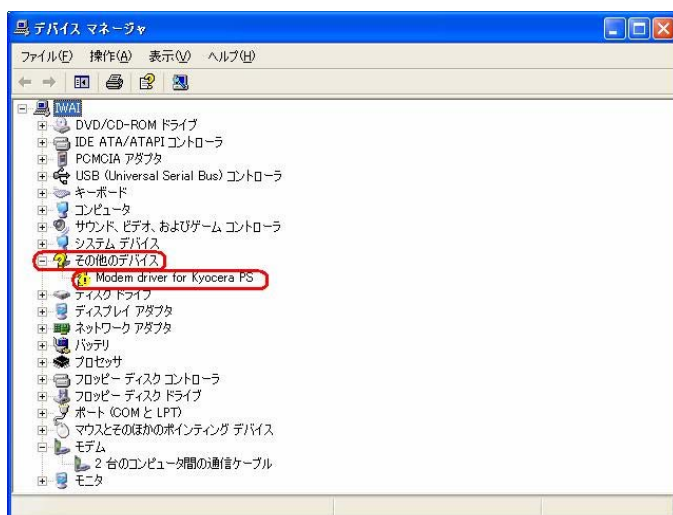


4. 正常にドライバがインストールされていれば、[USB(Universal Serial Bus)]、[モデム]、[ポート (COM 及び LPT)] の配下にそれぞれ [Kyocera PS USB Control]、[Kyocera PS Modem]、[Kyocera PS Data Port] が追加されます。



以下のように、[その他のデバイス]に[Modem driver for Kyocera PS]、又は、[USB (Universal Serial Bus)]に[USB 互換デバイス]が表示されている場合は、正しくドライバがインストールされていません。

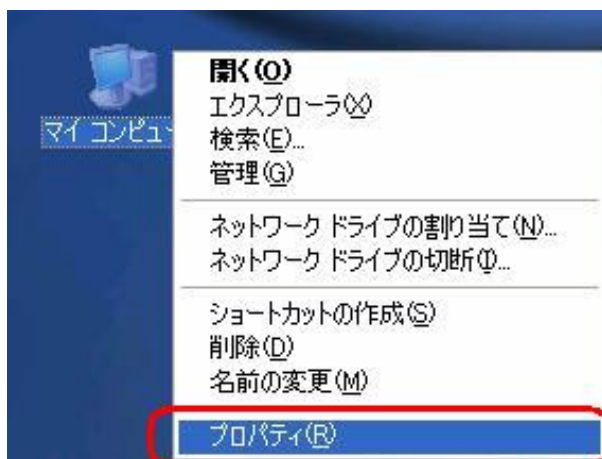
[正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法](#)をご確認ください。



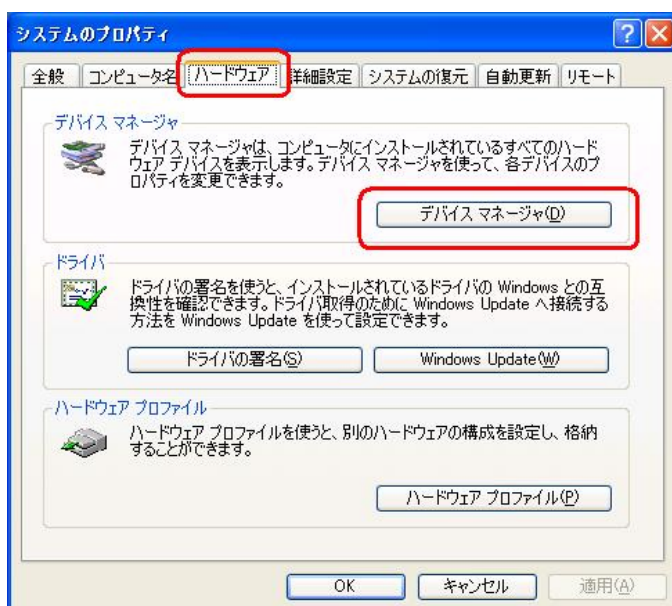
正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

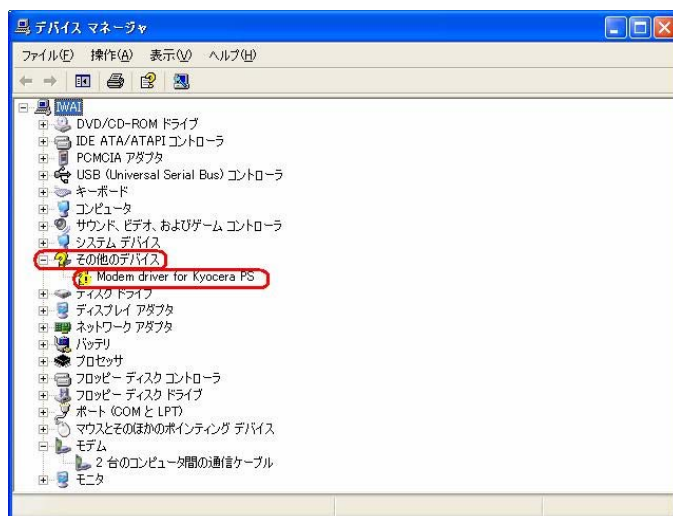
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続してください。パソコンの USB ポートには、ウィルコムの電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ]をクリックします。



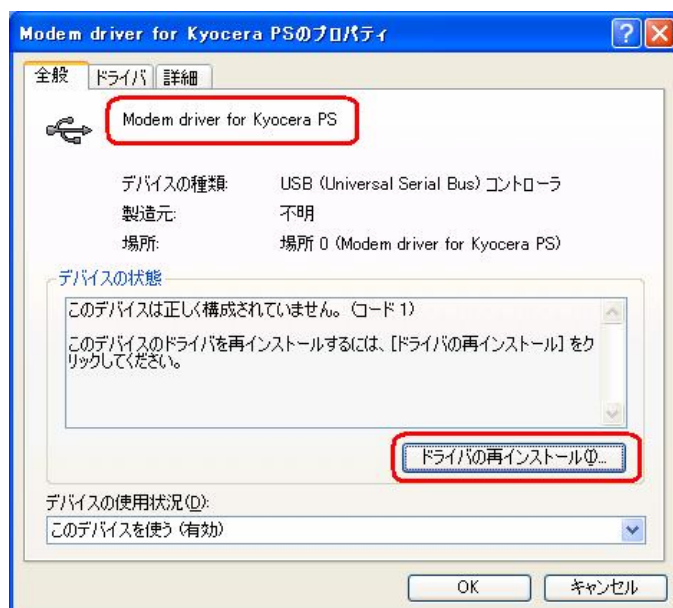
3. [ハードウェア]のタブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックします。



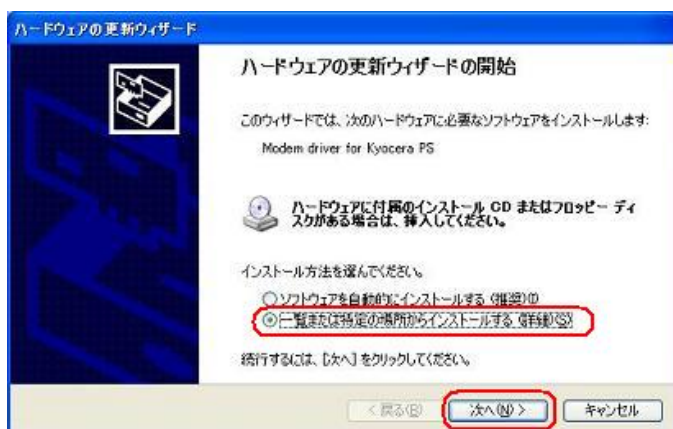
4. [USB 互換デバイス]や[Modem driver for Kyocera PS]をダブルクリックします。



5. [ドライバの再インストール]をクリックします。



6. [一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]をチェックし、[次へ]をクリックします。



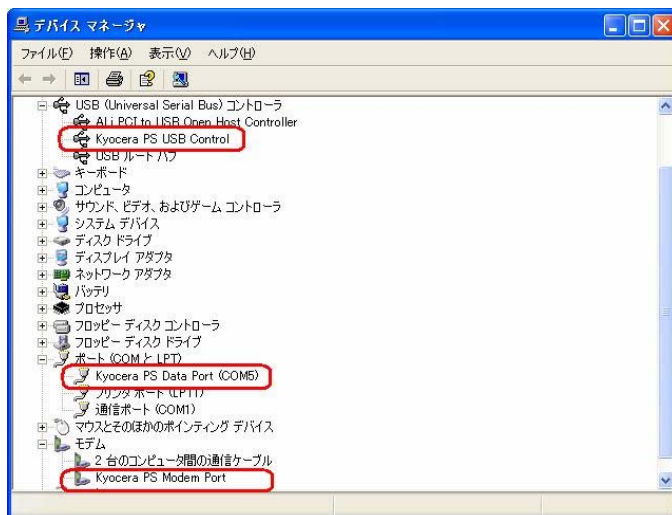
7. [Windows XPでの手動USBドライバインストール方法](#)の手順3以降に従って、再度ドライバのインストールを行います。

USBドライバのアンインストール方法

<Windows XP>

※ パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. デバイスマネージャーを開きます。
3. [Kyocera PS USB Control] を右クリックして、[削除]をクリックします。



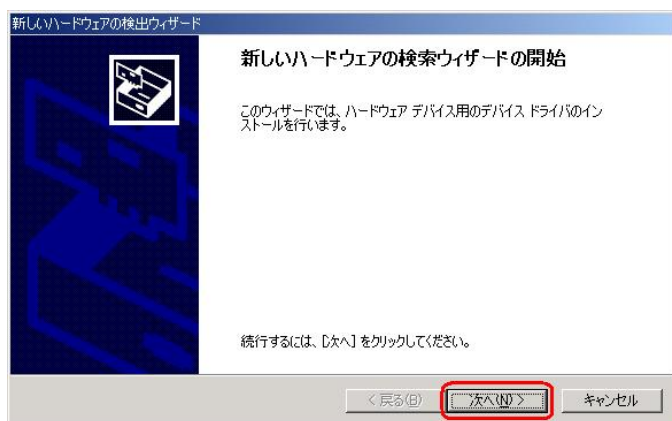
4. [OK]をクリックします。

これで USB ドライバのアンインストールは終了です。

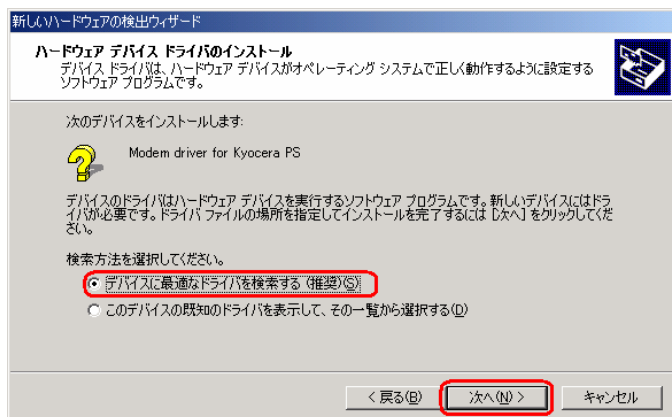
Windows 2000 での手動 USB ドライバ インストール方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。
※本インストールマニュアルは、CD-ROM からの手動インストール方法を例に記載しておりますので、参照先が CD-ROM のドライバになっております。
京セラホームページより USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダ（ドライバ）を参照場所として指定してください。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. [次へ] をクリックしてください。パソコンによりこの画面が出ない場合があります。

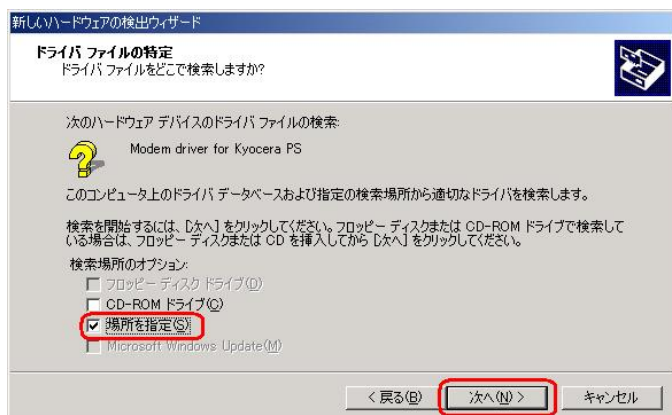


3. しばらくするとインストール画面が表示されます。
[デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] をチェックし、[次へ] をクリックします。

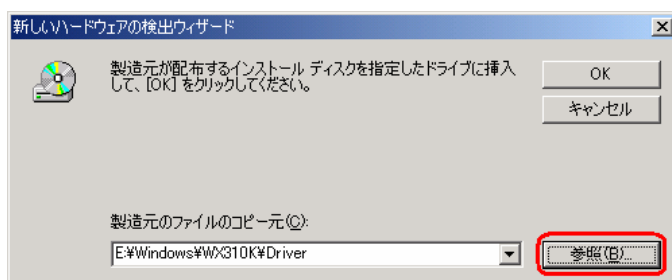


4. 同梱されているCD-ROM をCD-ROM ドライブにセットし、[場所を指定] をチェックし、[次へ] をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、CD-ROM は必要ありません。

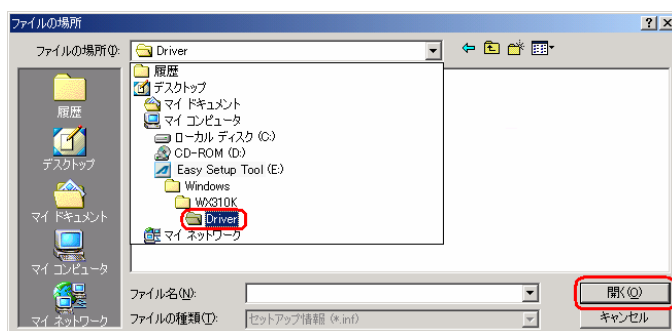


5. [参照] をクリックします。

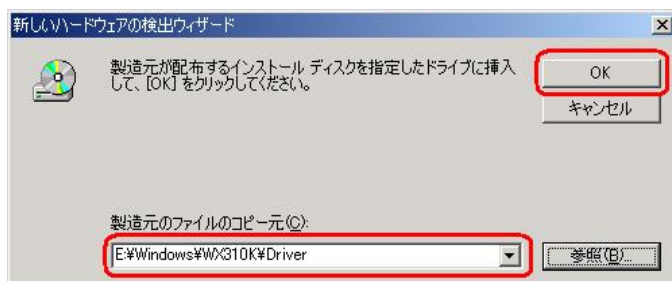


6. [ファイルの場所] でCD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し、[開く] をクリックします。

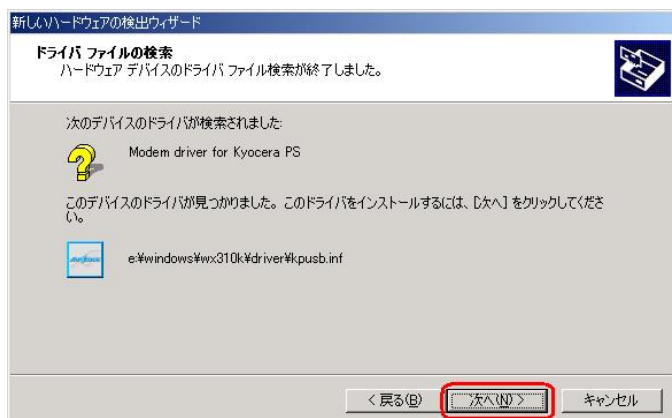
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



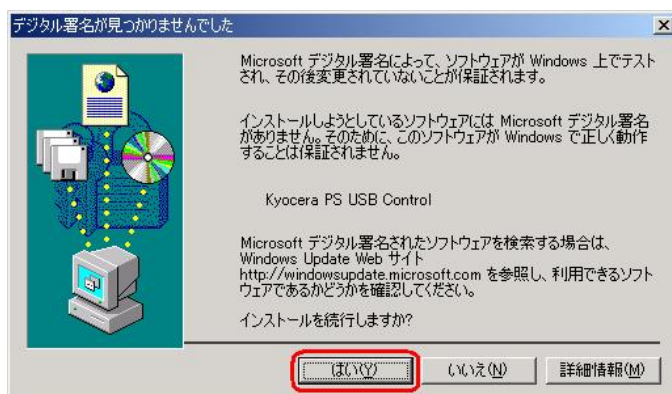
7. CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[OK] をクリックします。クリック後、ドライバの検索が始まります。しばらくお待ちください。
- ※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認ください。



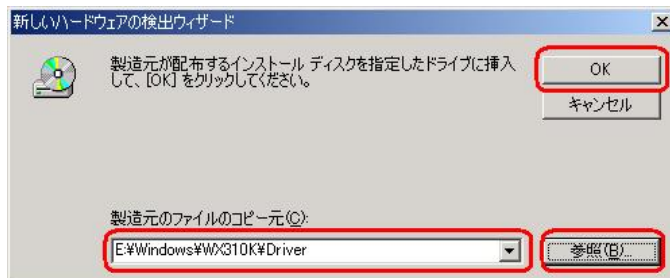
8. ドライバが検索されたら「次へ」をクリックします。



9. ドライバのインストールに対する注意が表示される場合がありますが、問題はありません。[はい] をクリックします。



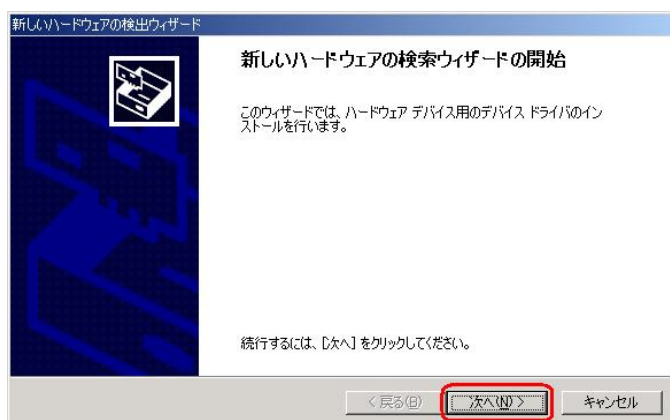
10. ドライバのインストール中に下記のような画面が表示されることがあります。
この場合は「参照」をクリックし、手順6と同様に CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し[OK]をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



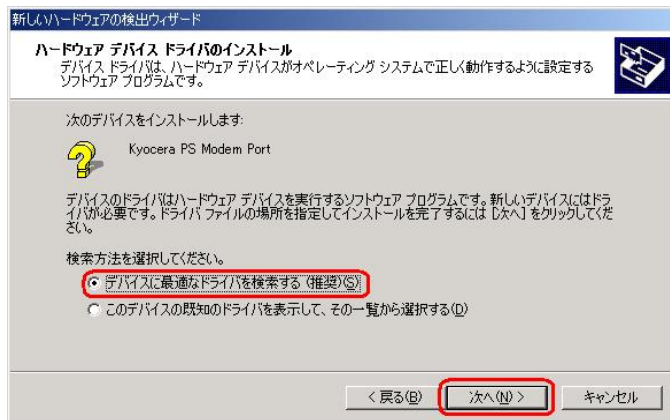
11. 「完了」をクリックします。



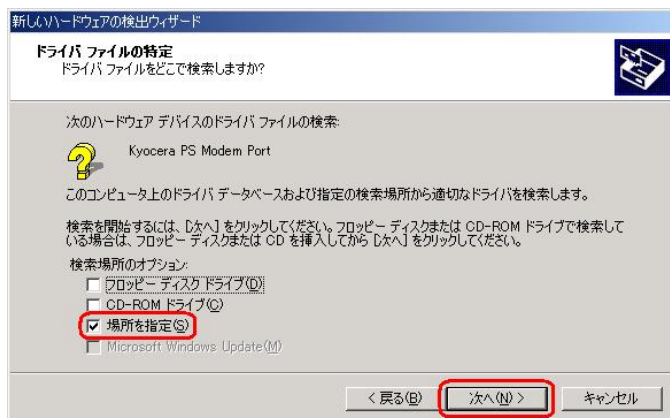
12. 続けて「Kyocera PS Modem Port」をインストールします。
「次へ」をクリックします。



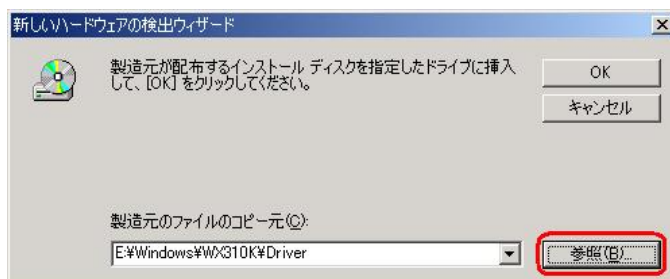
13. 手順3と同様に「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をチェックし、
「次へ」をクリックします。



14. 手順4と同様に「場所を指定」をチェックし、「次へ」をクリックします。

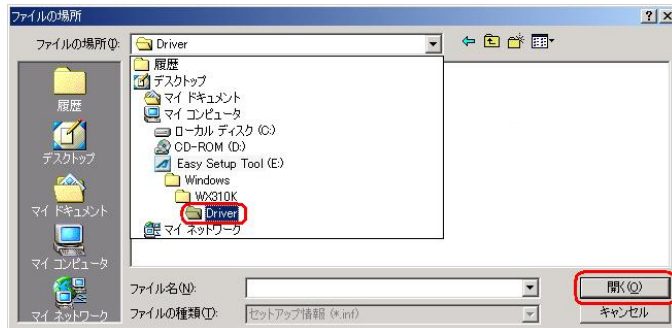


15. 手順5と同様に「参照」をクリックします。



16. 手順6と同様に「ファイルの場所」で CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し、「開く」をクリックします。

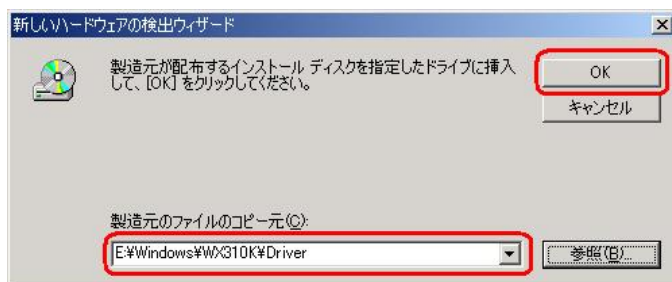
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



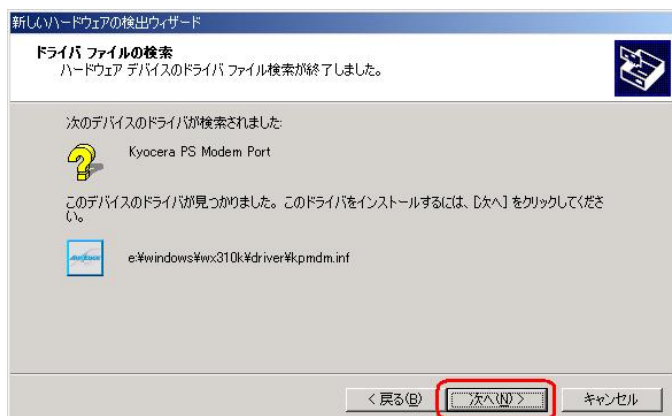
17. 手順7と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、「OK」をクリックします。

クリック後、ドライバの検索が始まります。しばらくお待ちください。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



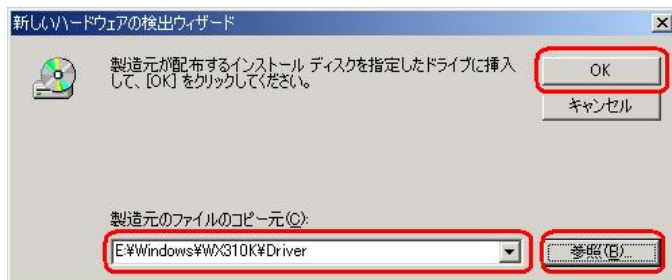
18. ドライバが検索されたら「次へ」をクリックします。



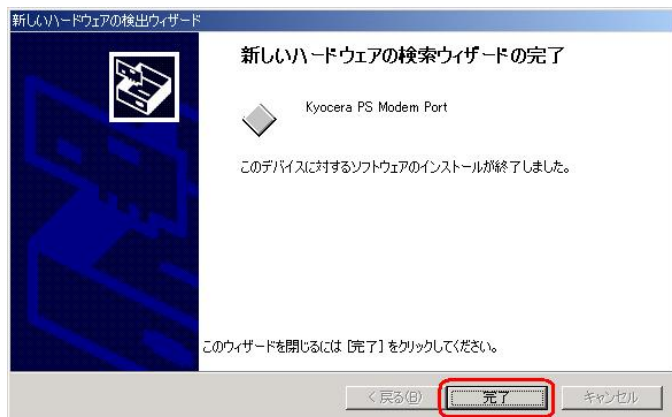
19. ドライバのインストールに対する注意が表示される場合がありますが問題はありません。[はい] をクリックします。



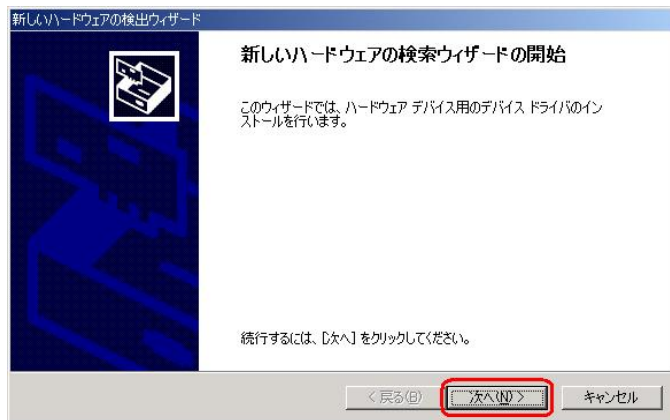
20. ドライバのインストール中にこのような画面が表示する場合があります。この場合は[参照]をクリックし、手順6と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し[OK]をクリックします。
- ※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



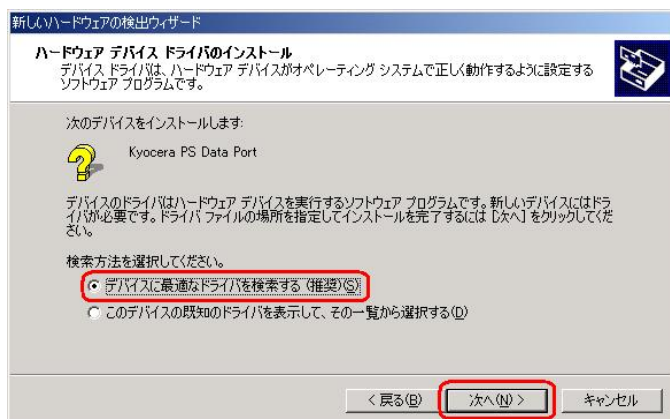
21. [完了] をクリックします。



22. 続けて [Kyocera PS Data Port] をインストールします。
[次へ] をクリックします。



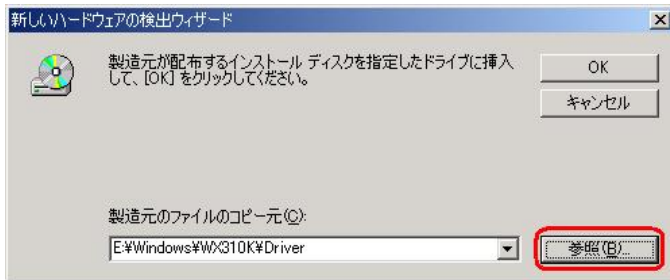
23. 手順3と同様に [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)] をチェックし、
[次へ] をクリックします。



24. 手順4と同様に [場所を指定] をチェックし、[次へ] をクリックします。

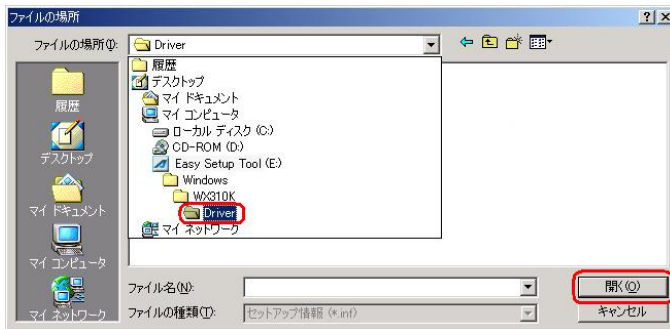


25. 手順5と同様に CD-ROM ドライブの Driver フォルダを指定して [OK] をクリックします。



26. 手順6と同様に [ファイルの場所] で CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し、[開く] をクリックします。

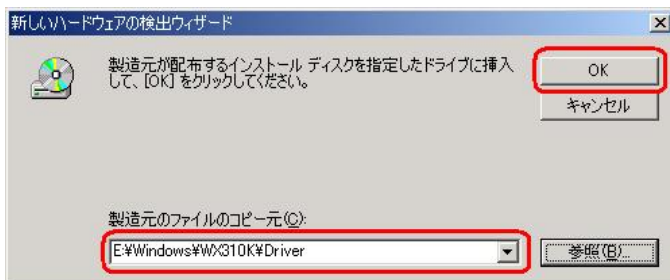
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



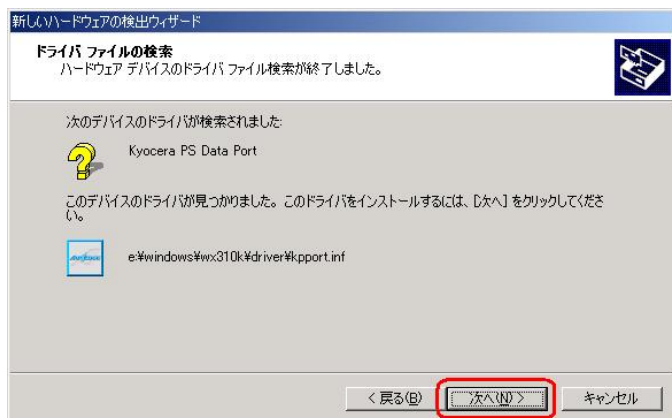
27. 手順7と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[OK] をクリックします。

クリック後、ドライバの検索が始まります。しばらくお待ちください。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



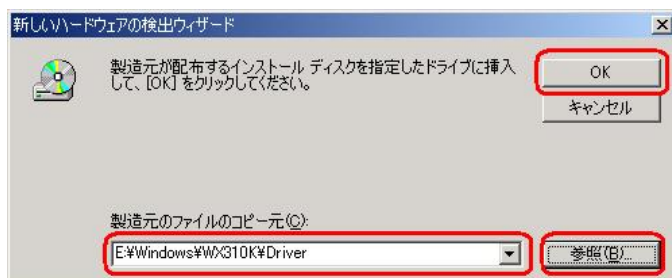
28. ドライバが検索されたら「次へ」とクリックします。



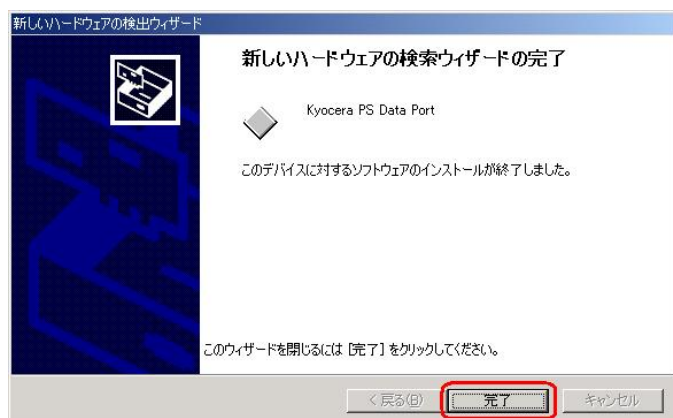
29. ドライバのインストールで注意が表示される場合がありますが問題はありません。
「はい」をクリックします。



30. ドライバのインストール中にこのような画面が表示する場合があります。
この場合は「参照」をクリックし、手順6と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し[OK]をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



31. [完了] をクリックします。



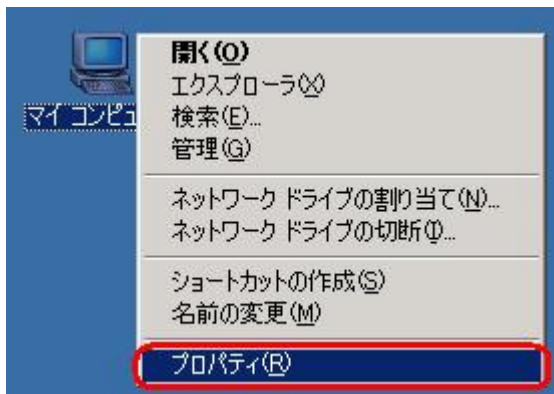
以上で手動USBドライバのインストール作業は終了です。

インストールされたドライバの確認方法

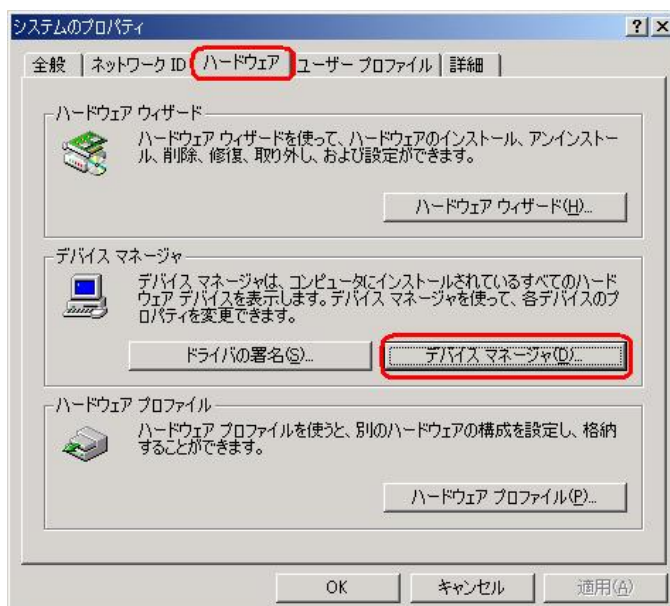
<Windows 2000>

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

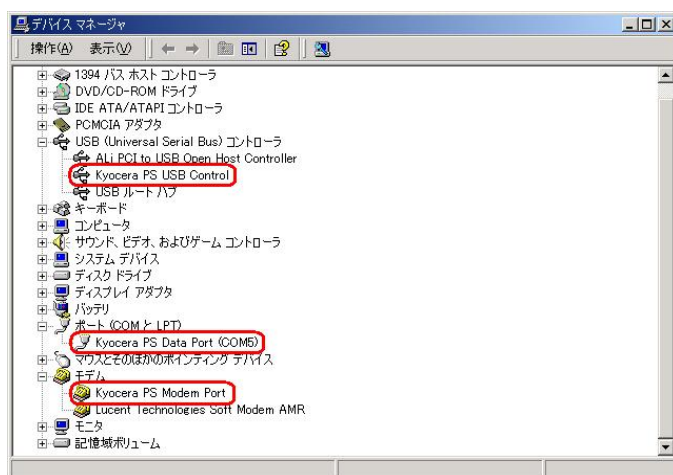
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続してください。パソコンの USB ポートにはウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ]をクリックします。



3. [ハードウェア]のタブをクリックして[デバイスマネージャ]をクリックします。

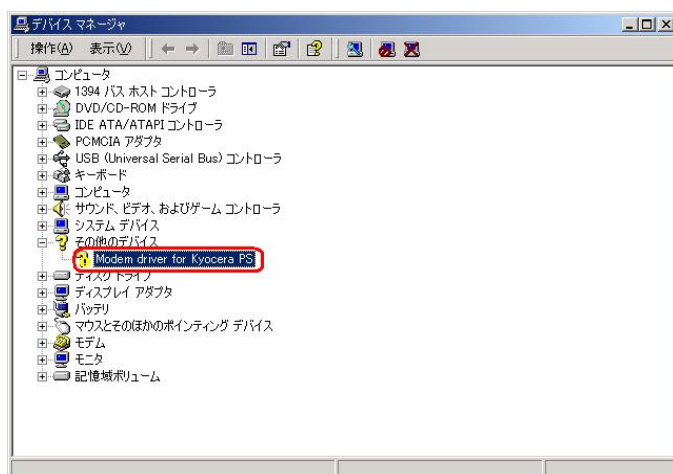


4. 正常にドライバがインストールされていれば、[USB(Universal Serial Bus)]、[モデム]、[ポート(COM 及び LPT)]の配下にそれぞれ[Kyocera PS USB control]、[Kyocera PS Modem]、[Kyocera PS Data Port] が追加されます。



以下のように、[その他]に[Modem driver for Kyocera PS]、又は、[USB (Universal Serial Bus)] に[USB 互換デバイス]が表示されている場合は、正しくドライバがインストールされていません。

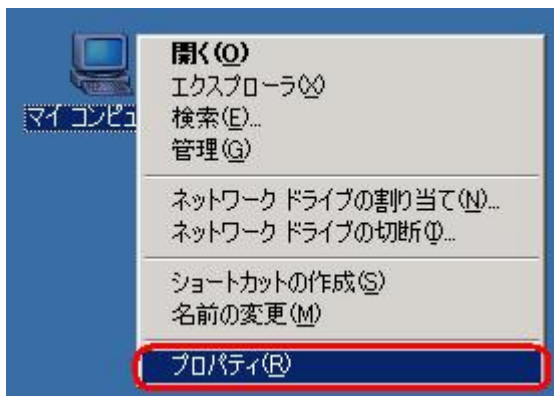
[正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法](#)をご確認ください。



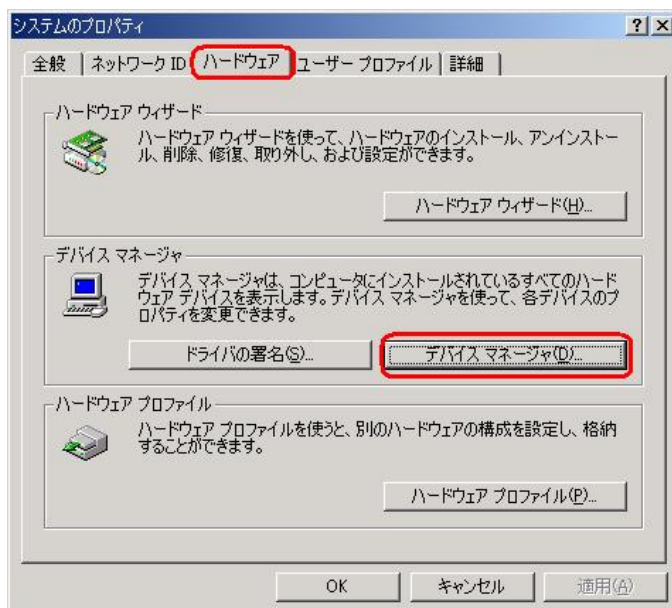
正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

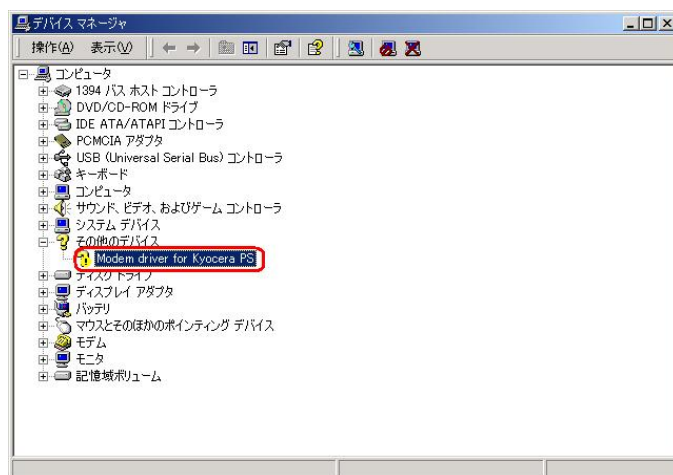
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続してください。パソコンの USB ポートにはウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ] をクリックします。



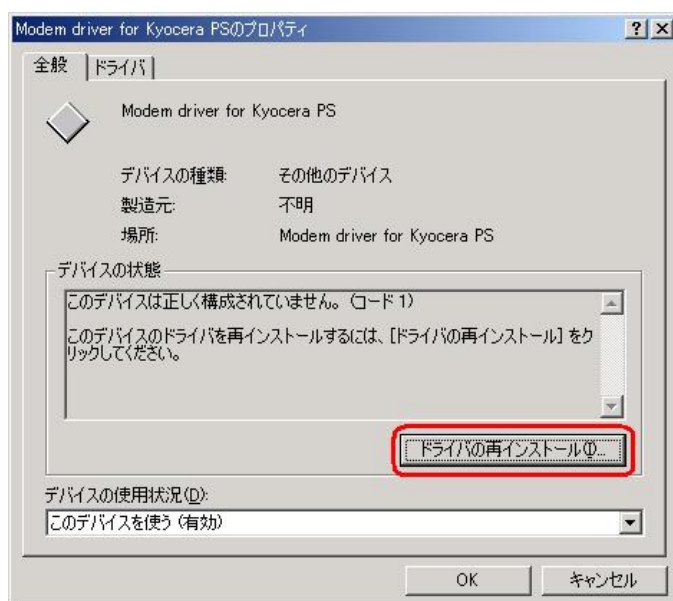
3. [ハードウェア]のタブをクリックし、[デバイスマネージャ]をクリックします。



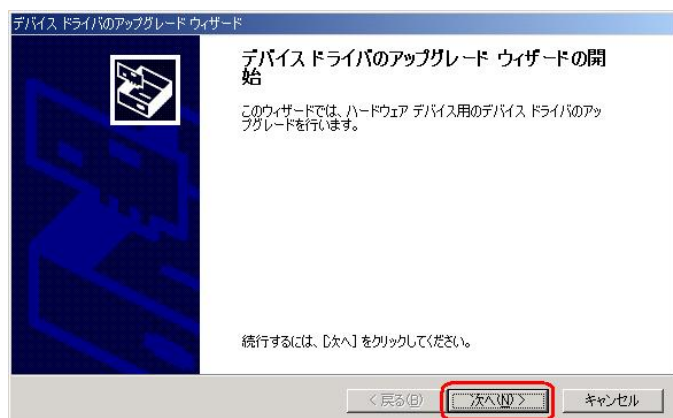
4. [USB 互換デバイス]や[Modem driver for Kyocera PS]をダブルクリックします。



5. [ドライバの再インストール] をクリックします。



6. [次へ] をクリックします。



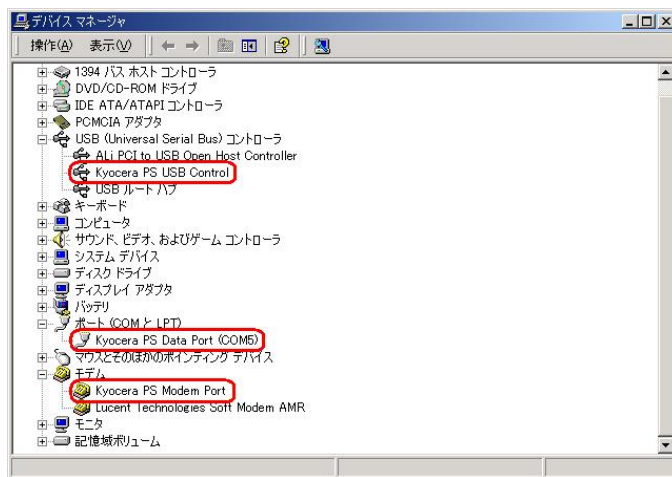
7. Windows2000 での手動USB [ドライバインストール方法](#)の手順3以降に従って、再度ドライバのインストールを行います。

USBドライバのアンインストール方法

<Windows 2000>

※ パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. デバイスマネージャーを開きます。
3. [Kyocera PS USB Control] を右クリックして、[削除]をクリックします。



4. [OK]をクリックします。

これで USB ドライバのアンインストールは終了です。

Windows Me での手動 USB ドライバ インストール方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

※本インストールマニュアルは、CD-ROM からの手動インストール方法を例に記載しておりますので、参照先が CD-ROM のドライバになっております。

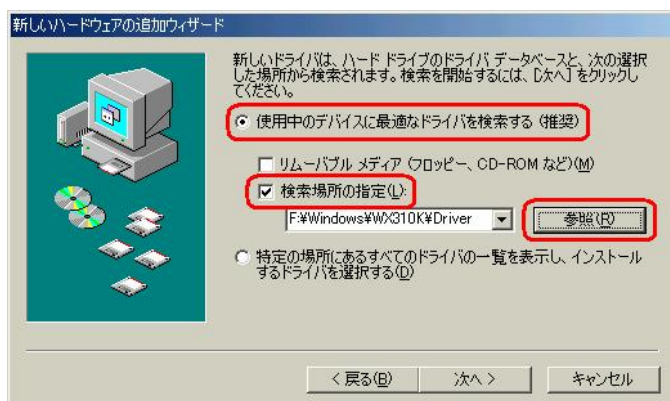
京セラホームページより USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダ（ドライバ）を参照場所として指定してください。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. [Modem driver for Kyocera PS]のドライバを検索します。[ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）]をチェックし、[次へ]をクリックします。

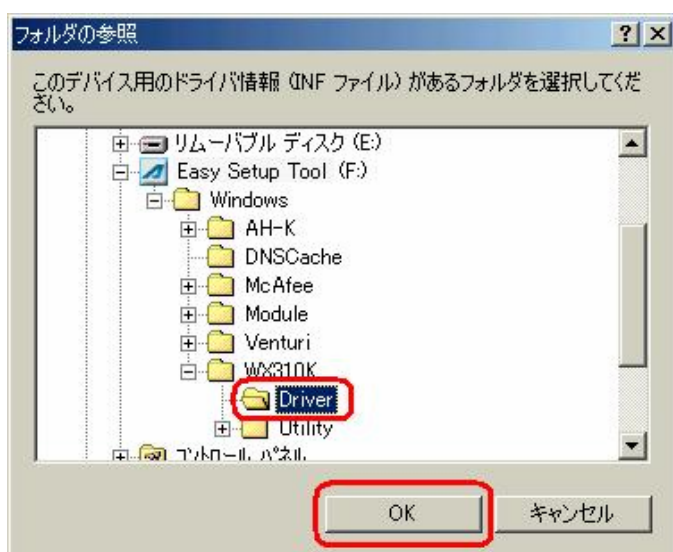


3. 同梱されているCD-ROMを CD-ROM ドライブにセットし、[検索場所の指定]をチェックし、[参照]をクリックします。

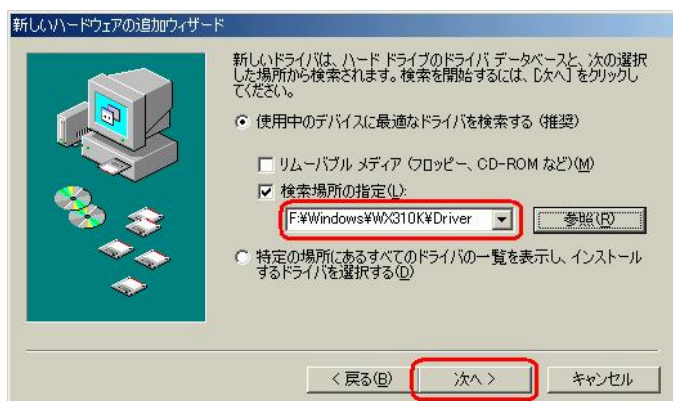
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、CD-ROM は必要ありません。



4. CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し、[OK] をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



5. [検索場所の指定] フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[次へ] をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



6. [次へ] をクリックするとインストールされます。



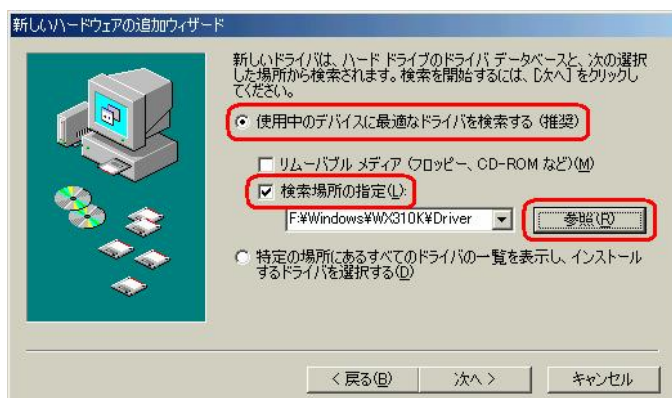
7. [完了] をクリックします。



8. 続けて[Kyocera PS Modem Port]をインストールします。
[ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] をチェックし、[次へ] をクリックします。

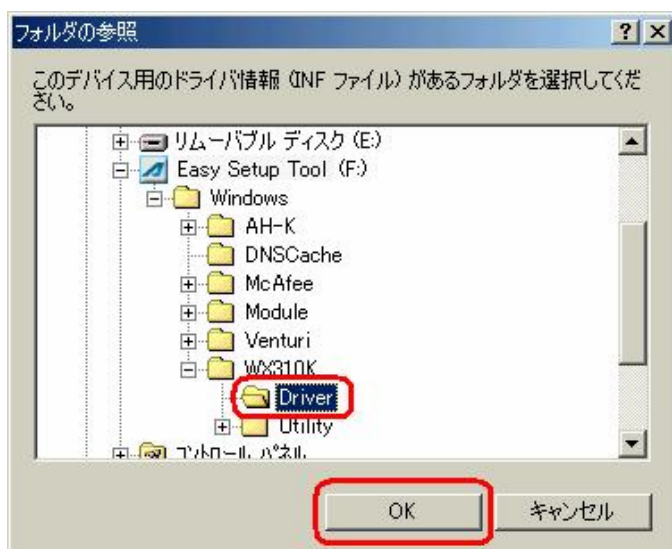


9. 手順3と同様に「検索場所の指定」をチェックし、「参照」をクリックします。



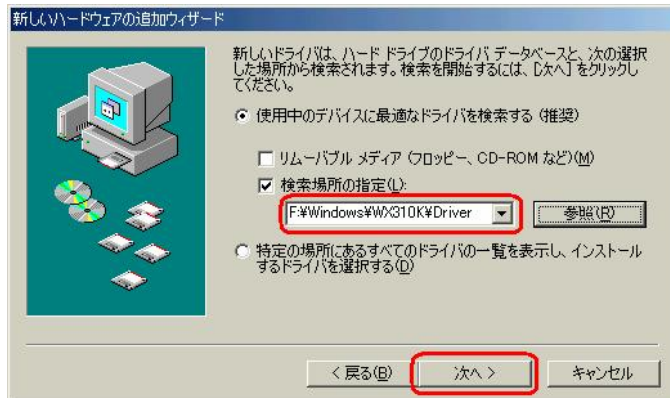
10. 手順4と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し、「OK」をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



1 1. 手順5と同様に「検索場所の指定」フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、「次へ」をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



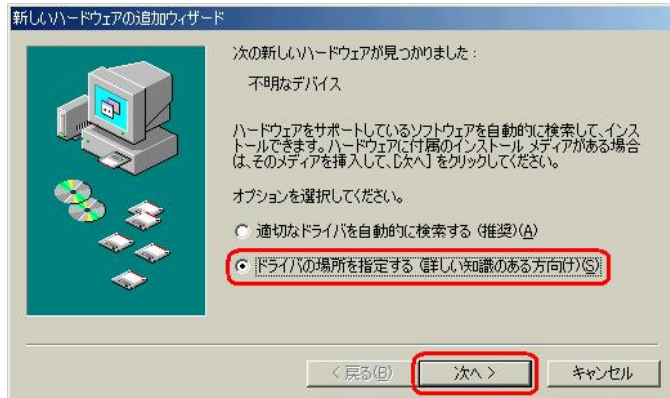
1 2. 「次へ」をクリックするとインストールされます。



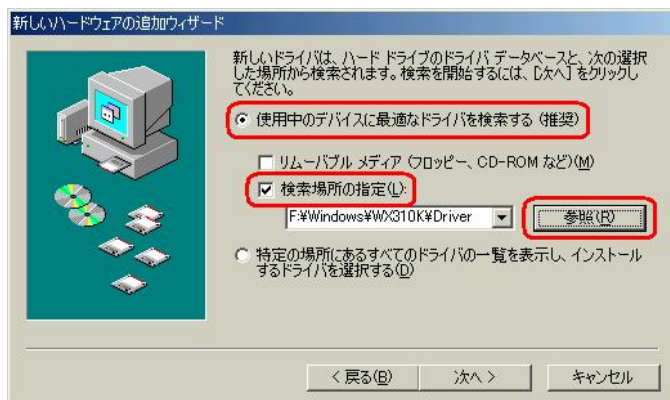
1 3. 「完了」をクリックします。



14. 続いて、[不明なデバイス]が見つかりましたという追加ウィザードが表示されます。ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け））をチェックし、[次へ]をクリックします。

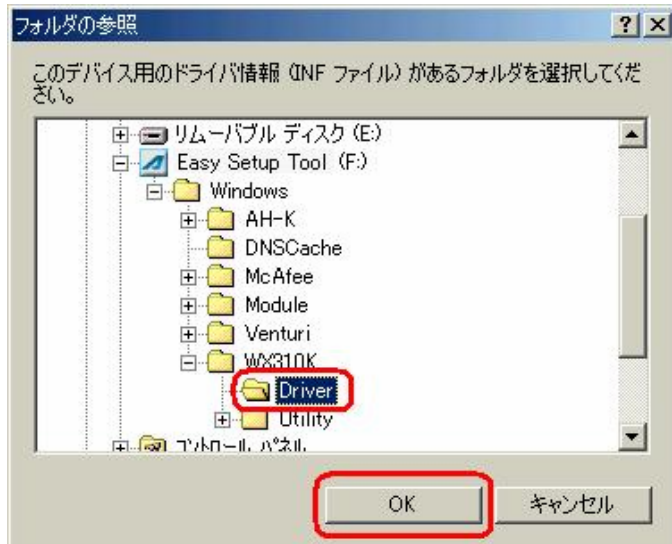


15. 手順3と同様に「検索場所の指定」をチェックし、[参照]をクリックします。



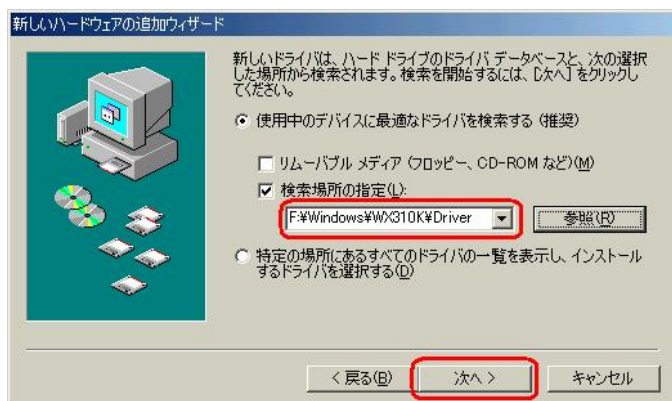
16. 手順4と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し、[OK] をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



17. 手順5と同様に [検索場所の指定] フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[次へ] をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



18. [次へ] をクリックするとインストールされます。



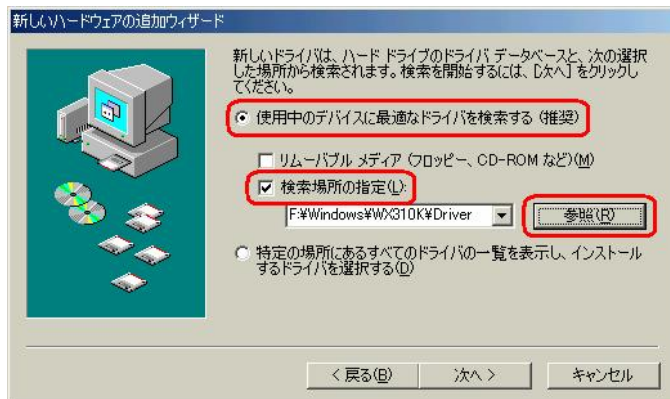
19. [完了] をクリックします。



20. 続けて、[不明なデバイス]が見つかりましたという追加ウィザードが表示されます。
[ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] をチェックし、[次へ] をクリックします。

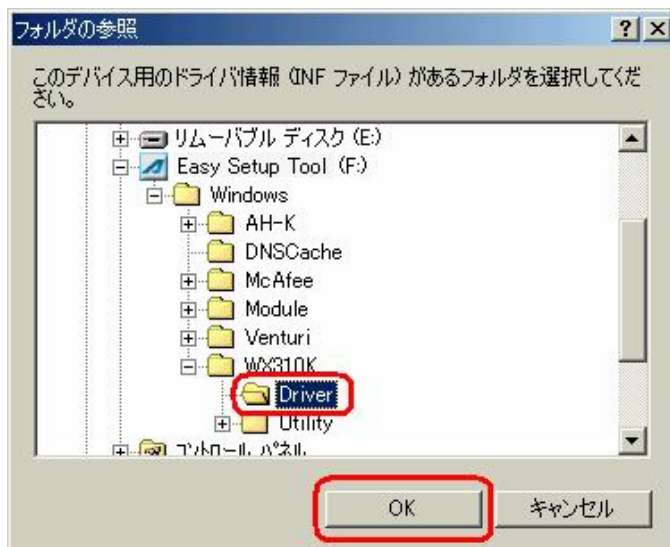


21. 手順3と同様に「検索場所の指定」をチェックし、「参照」をクリックします。



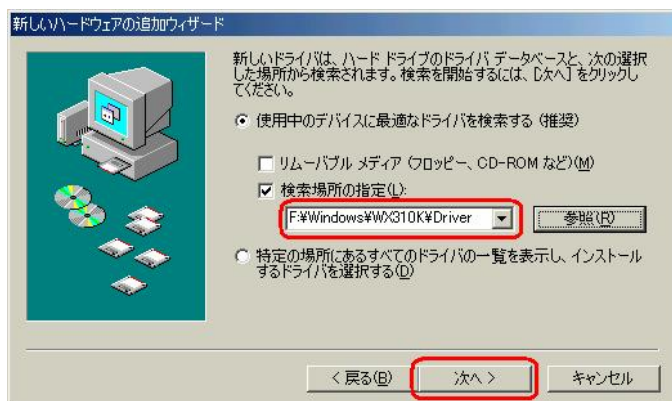
22. 手順4と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し、「OK」をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



23. 手順5と同様に「検索場所の指定」フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、「次へ」をクリックします。

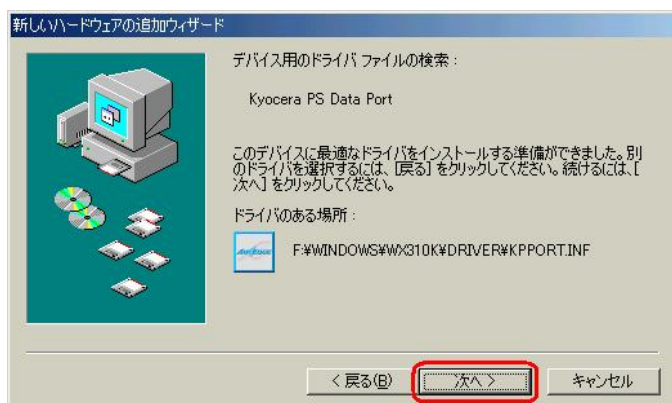
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



24. 「次へ」をクリックするとインストールされます。



25. 「完了」をクリックします。



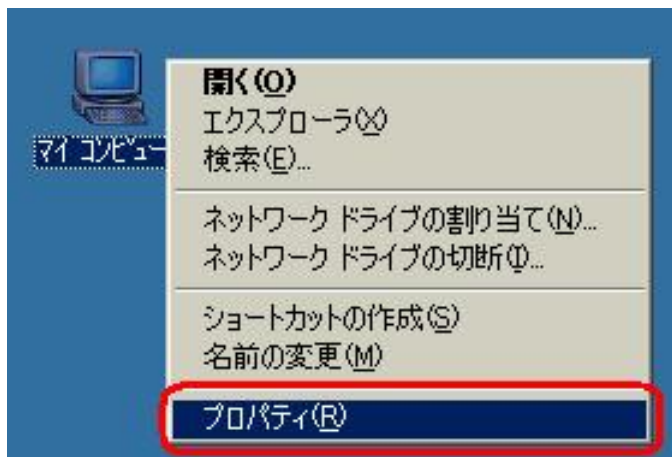
以上で手動USBドライバのインストール作業は終了です。

インストールされたドライバの確認方法

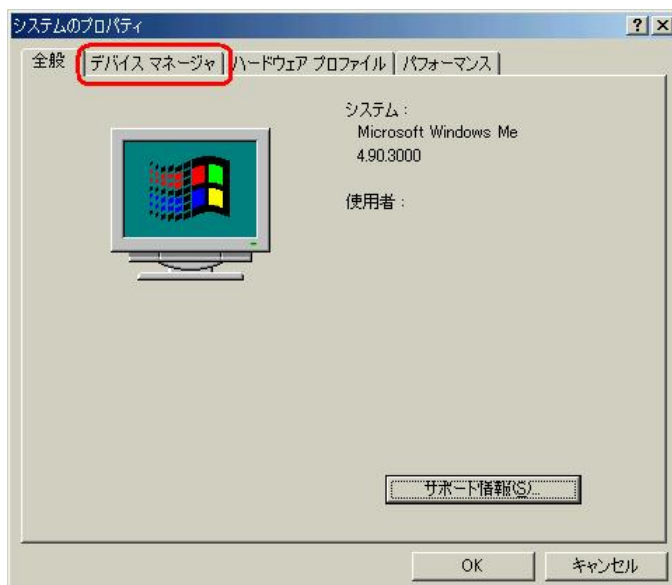
<Windows Me>

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートにはウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ] をクリックします。



3. 【デバイスマネージャ】のタブをクリックします。



4. 正常にドライバがインストールされていれば、[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]、[モデム]、[ポート(COMとLPT)]のそれぞれの配下にそれぞれ[Kyocera PS USB Control]、[Kyocera PS Modem Port]、[Kyocera PS Data Port]が追加されます。



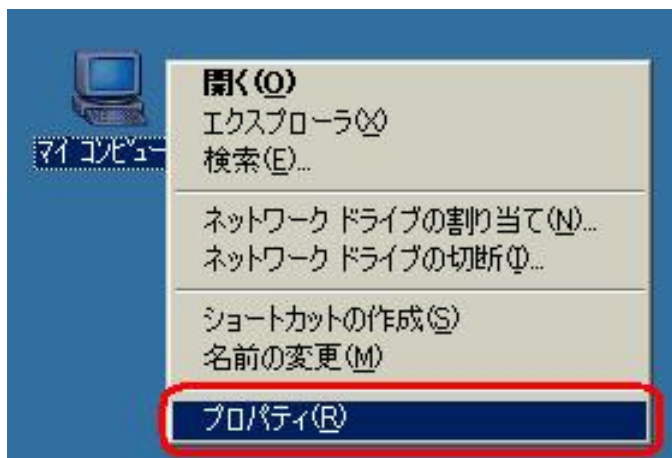
以下のように、[その他のデバイス]に[Modem driver for Kyocera PS]、もしくは[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]に[USB 互換デバイス]が表示されている場合は、正しくドライバがインストールされていません。
正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法をご確認ください。



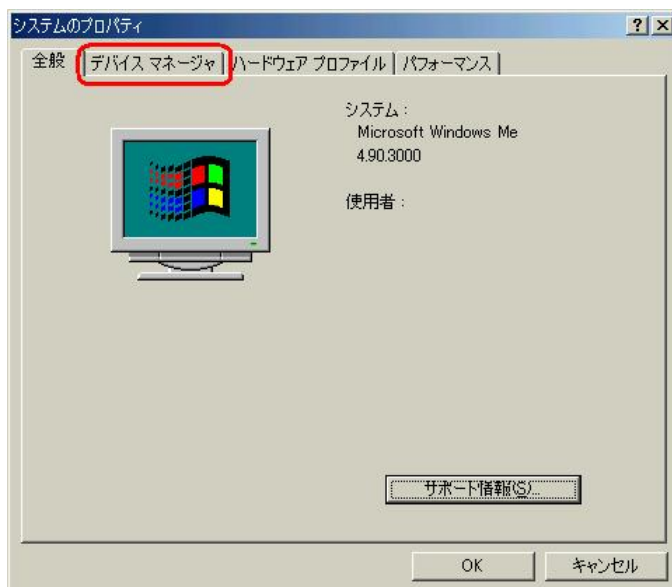
正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

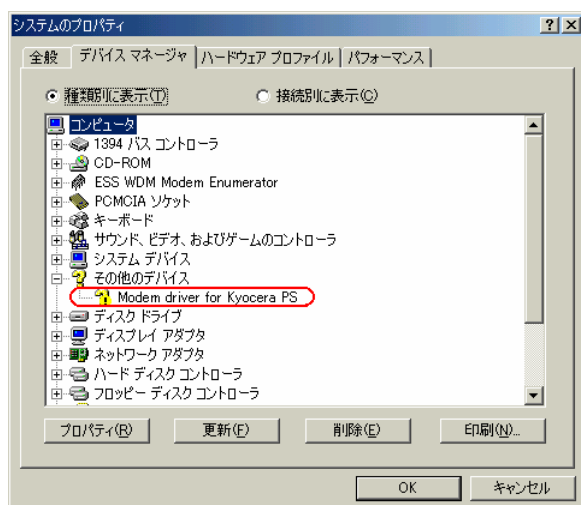
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ] をクリックします。



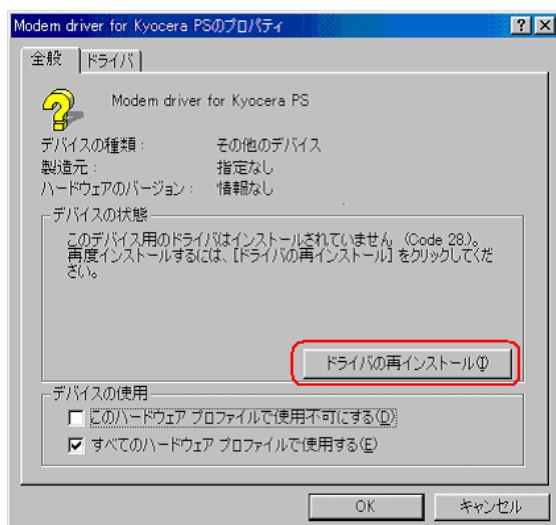
3. デバイスマネージャのタブをクリックします。



4. [Modem driver for Kyocera PS]または、[USB 互換デバイス]をダブルクリックします。



4. [Modem driver for Kyocera PS]、[USB 互換デバイス]のプロパティが表示されますので、[ドライバの再インストール] をクリックします。



5. 新しいハードウェアの検索ウィザードが開始されますので、WindowsMe での手動USBドライバのインストール方法の手順2以降に従って、再度USBドライバのインストールを行います。

USBドライバのアンインストール方法

<Windows Me>

※ パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機をUSBケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。
2. デバイスマネージャーを開きます。
3. [Kyocera PS USB Control] を右クリックして、[削除]をクリックします。



4. [OK]をクリックします。

一部の機種では、「Inf ファイル」(KYOCERA と名前のつくもの ※) を削除しなければ再インストール出来ないものもあります。

(マイコンピュータ → メニューバーの「表示」 → フォルダオプション → 「表示」のタブ → 表示されないファイルの「すべてのファイルを表示する」にチェックを入れておいてください。)

※ 「Inf ファイル」の表示方法

マイコンピュータ → C: ドライブ → 「Windows」のフォルダ → 「Inf」のフォルダ → 「Other」のフォルダ → 「Inf ファイル」

これでUSBドライバのアンインストールは終了です。

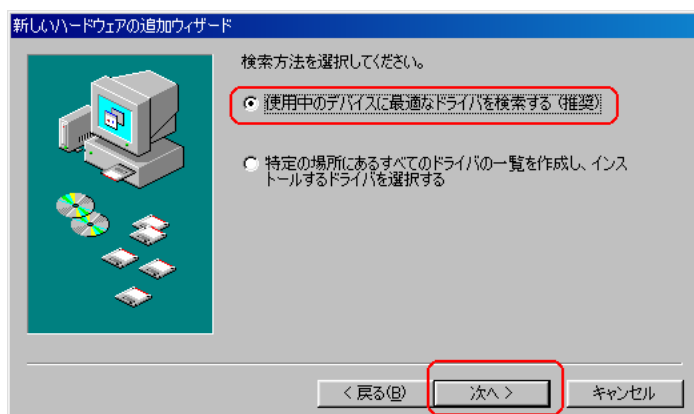
Windows 98SE での手動 USB ドライバ インストール方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。
※本インストールマニュアルは、CD-ROM からの手動インストール方法を例に記載しておりますので、参照先が CD-ROM のドライバになっております。
京セラホームページより USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダ（ドライバ）を参照場所として指定してください。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートには、ウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. [次へ] をクリックします。

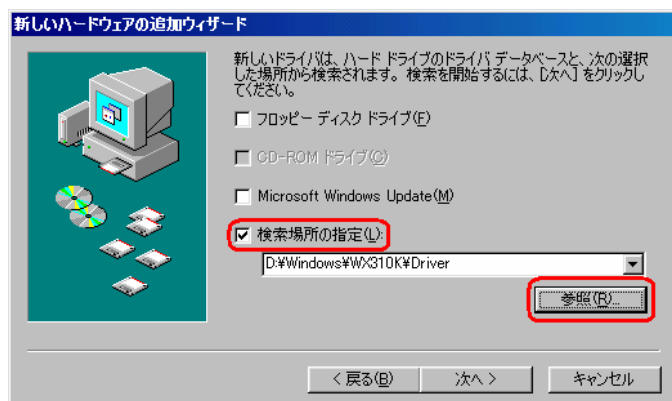


3. [使用中の最適なドライバを検索する（推奨）] をチェックし、[次へ] をクリックします。



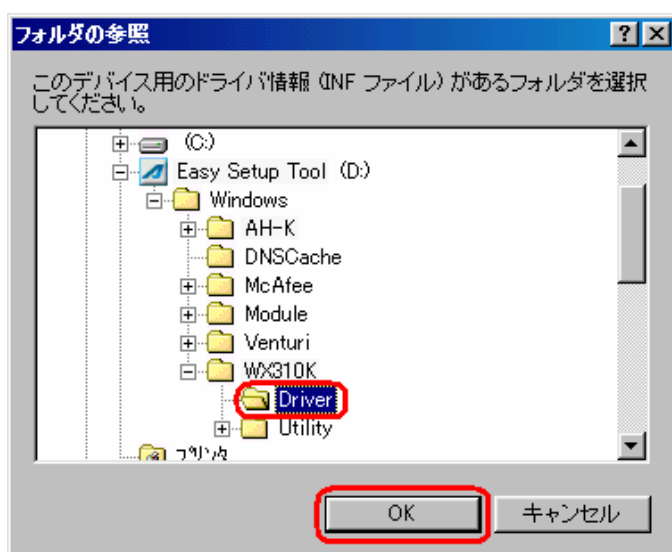
4. 同梱されているCD-ROMを CD-ROM ドライブにセットし、[検索場所の指定] をチェックし、[参照] をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、CD-ROM は必要ありません。



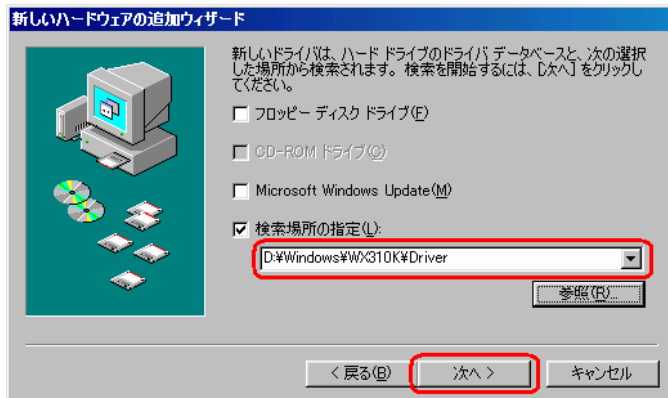
5. CD-ROM ドライブの「Driver」フォルダを指定し、[OK] をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



6. [検索場所の指定] フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[次へ] をクリックします。

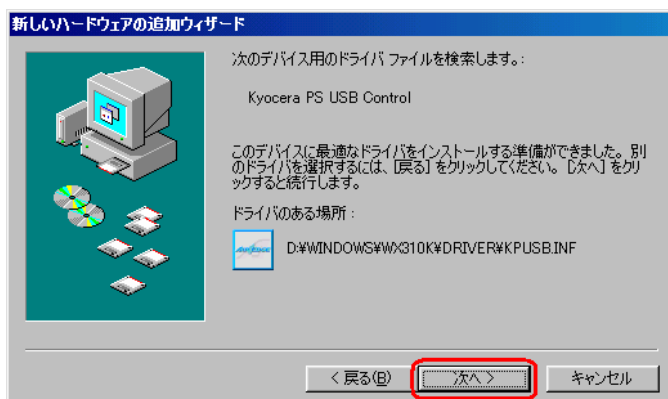
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認ください。



7. [更新されたドライバー（推奨） Kyocera PS USB Control] にチェックし、[次へ] をクリックします。



8. [次へ] をクリックするとインストールされます。



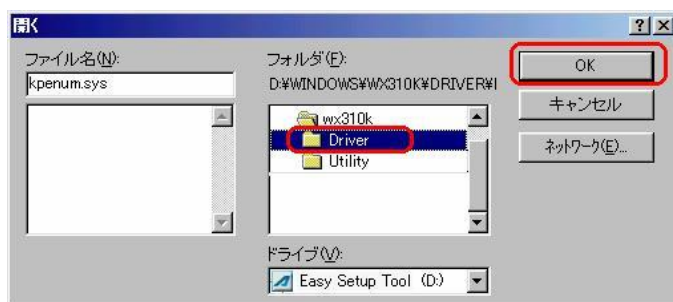
9. インストール中に下記の画面が表示される場合があります。問題ありませんので、「OK」をクリックしてください。



10. 参照をクリックします。



11. CD-ROM ドライブ内の「Driver」フォルダを指定し、[OK]をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされた方は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



- 1 2. ファイルのコピー元のフォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、「OK」をクリックします。

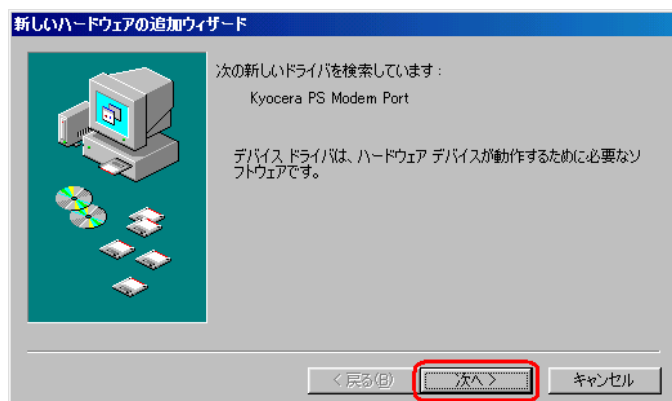
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



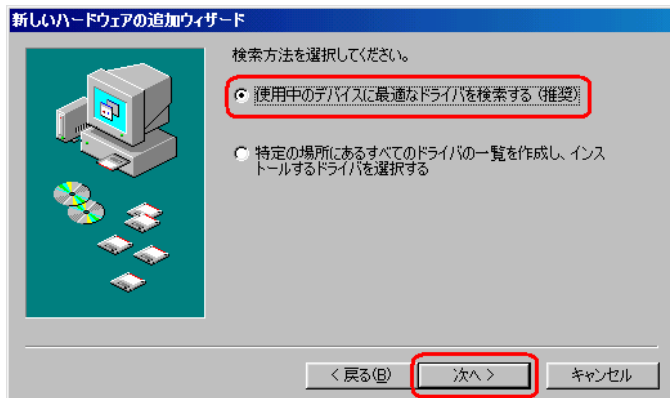
- 1 3. [完了] をクリックします。



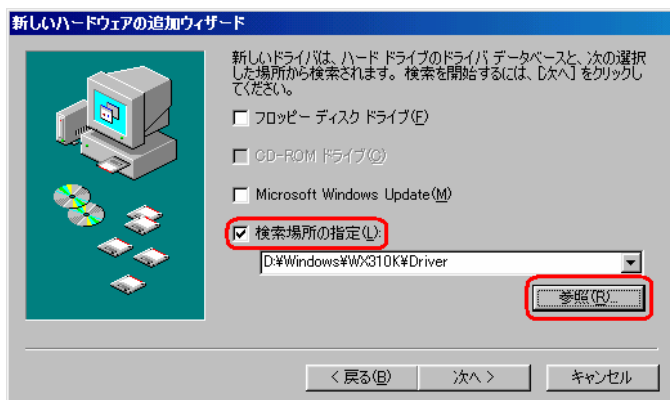
- 1 4. 続けて[Kyocera PS Modem Port]をインストールします。
[次へ] をクリックします。



15. 手順3と同様に[使用中の最適なドライバを検索する（推奨）]をチェックし、「次へ」をクリックします。

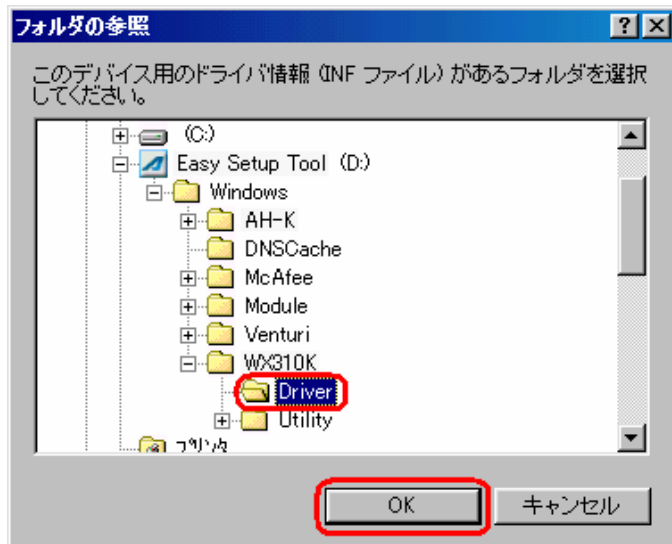


16. 手順4と同様に[検索場所の指定]をチェックし、[参照]をクリックします。



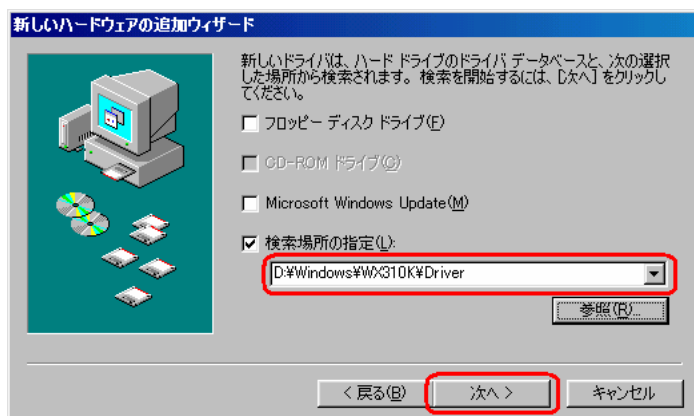
17. 手順5と同様に CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定し、[OK] をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。

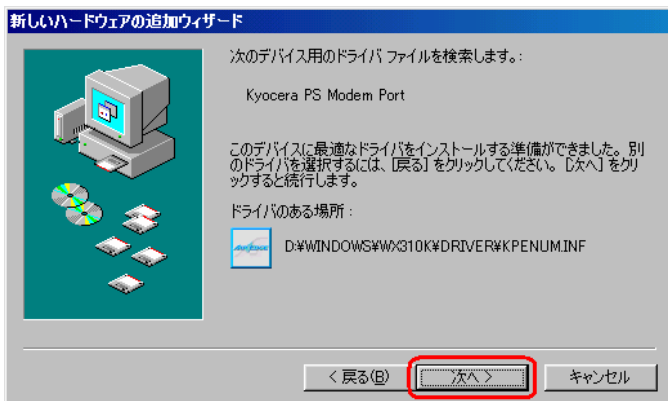


18. 手順6と同様に [検索場所の指定] フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[次へ] をクリックします。

※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



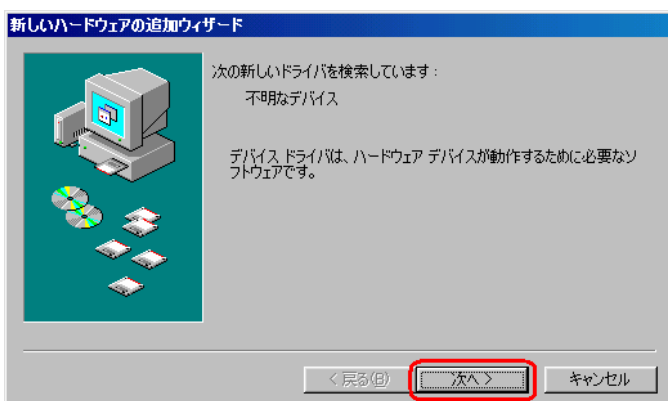
19. [次へ] をクリックするとインストールされます。



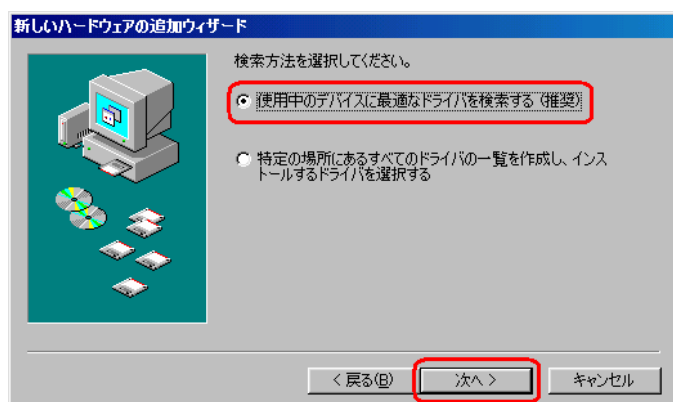
20. [完了] をクリックします。



21. 続いてモデムポート用ドライバをインストールします。
[次へ] をクリックします。



22. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)] をチェックして、
[次へ] をクリックします。



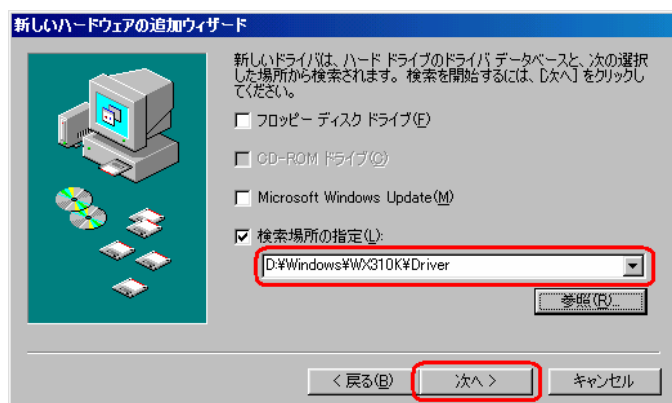
23. [検索場所の指定] をチェックして [参照] をクリックします。



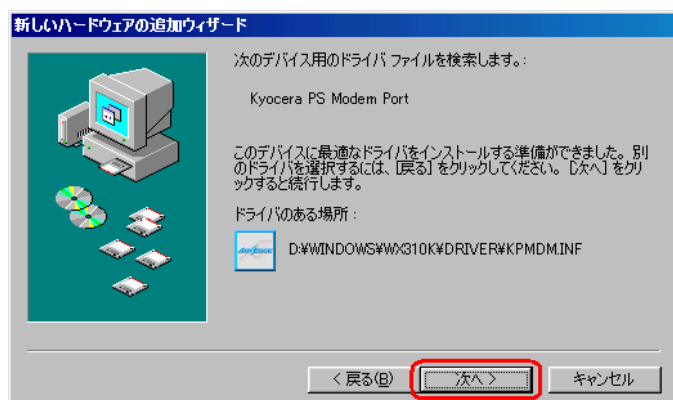
24. CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定して、[OK] をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



25. [検索場所の指定] フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[次へ] をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



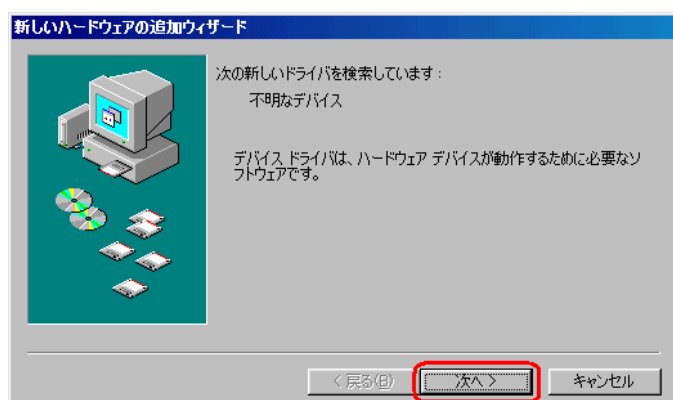
26. 「次へ」をクリックするとインストールされます。



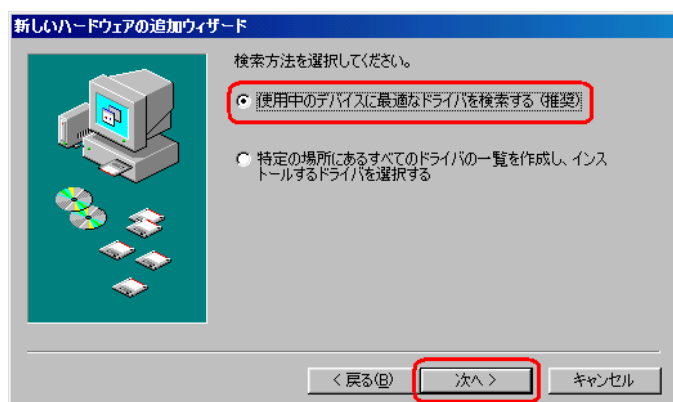
27. 「完了」をクリックします。



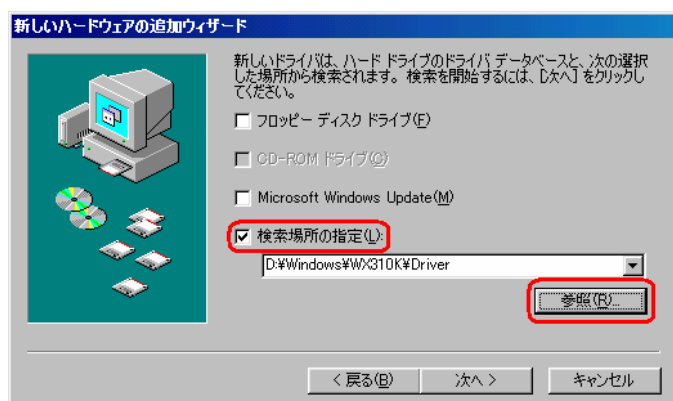
28. 次に、モデムポート用ドライバのインストールが自動的に起動します。
「次へ」をクリックします。



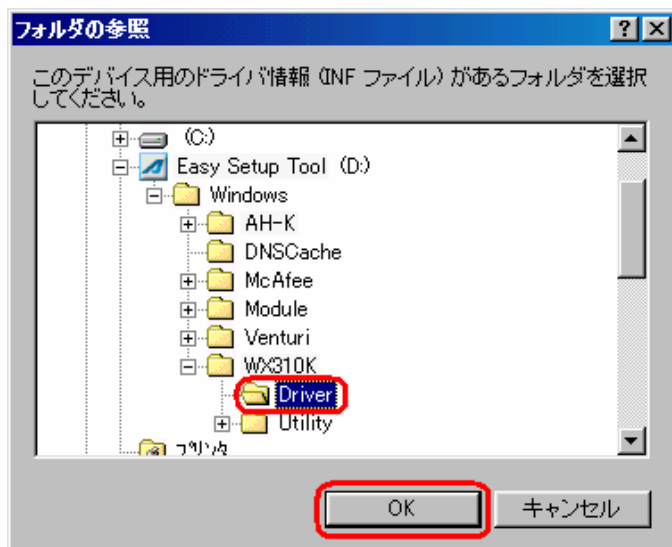
29. [使用中の最適なドライバを検索する（推奨）] をチェックし、[次へ] をクリックします。



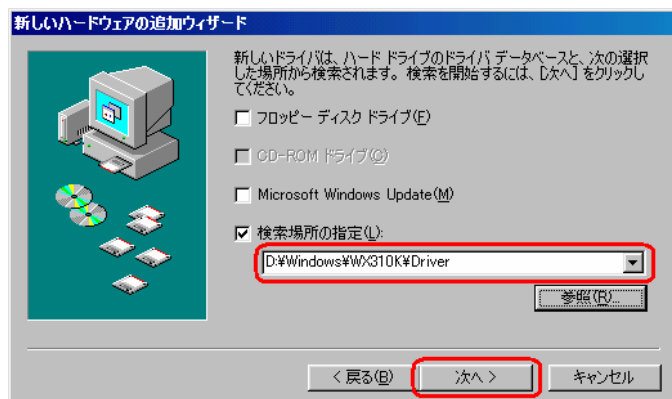
30. [検索場所の指定] をチェックして [参照] をクリックします。



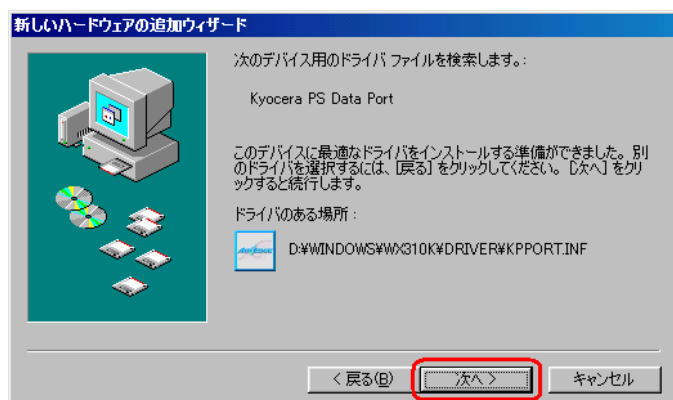
31. CD-ROM 内の「Driver」フォルダを指定して、[OK] をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダを指定して下さい。



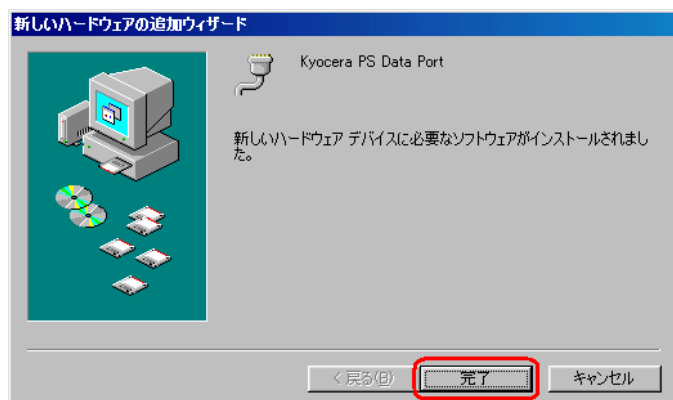
32. [検索場所の指定] フォルダが、CD-ROM 内の「Driver」フォルダになっているか確認し、[次へ] をクリックします。
※USB ドライバをダウンロードされたお客様は、解凍後のフォルダが指定されているかご確認下さい。



33. [次へ] をクリックするとインストールされます。



34. [完了] をクリックします。



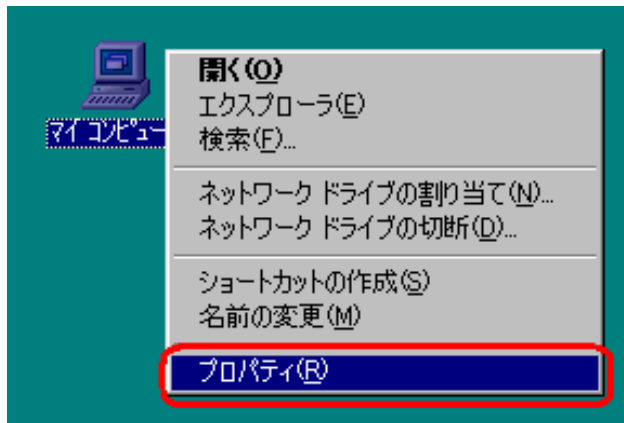
以上で手動USBドライバのインストール作業は終了です。

インストールされたドライバの確認方法

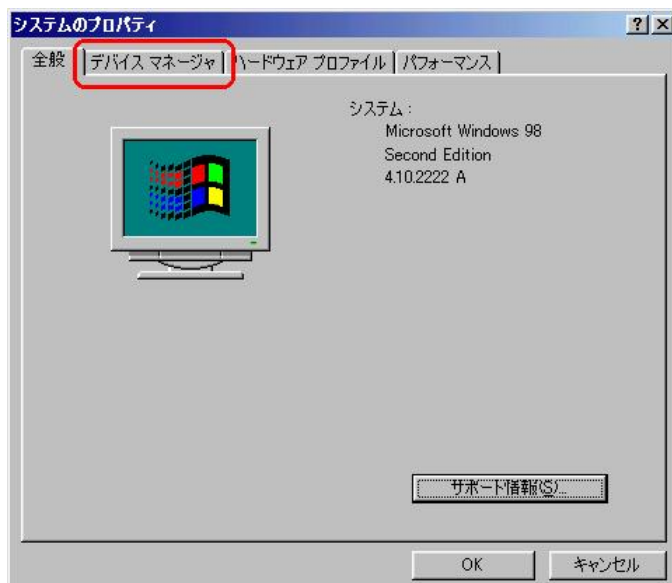
<Windows 98SE>

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

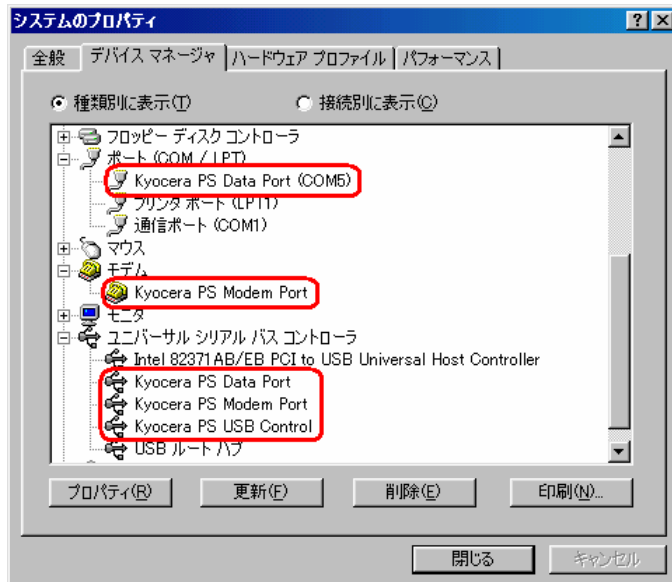
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートにはウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ます。[プロパティ] をクリックします。



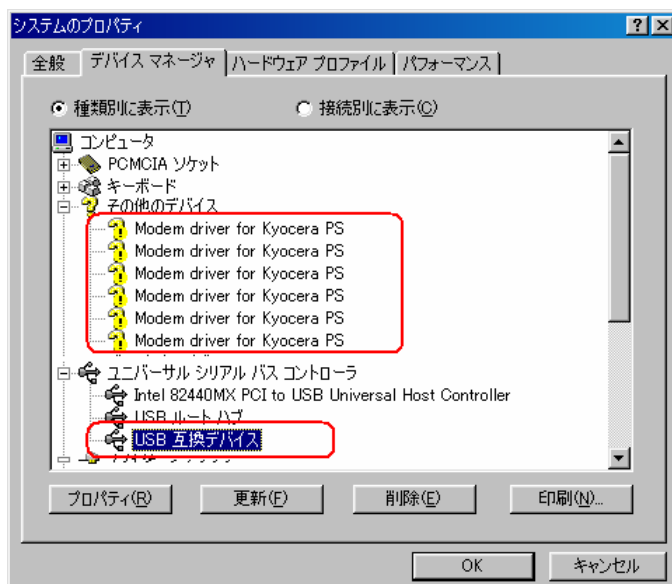
3. 【デバイスマネージャ】のタブをクリックします。



4. 正常にドライバがインストールされていれば、[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]、[モデム]、[ポート(COMとLPT)]のそれぞれの配下にそれぞれ[Kyocera PS USB Control]、[Kyocera PS Modem Port]、[Kyocera PS Data Port]が追加されます。



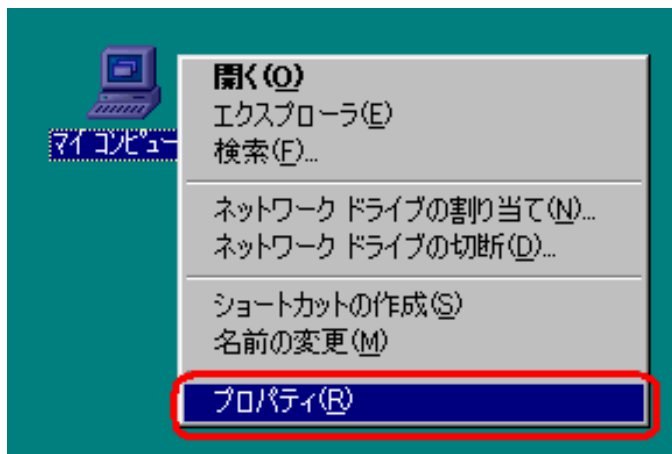
以下のように、[その他のデバイス]に[Modem driver for Kyocera PS]、もしくは[ユニバーサル シリアル バス コントローラ]に[USB 互換デバイス]が表示されている場合は、正しくドライバがインストールされていません。
正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法をご確認ください。



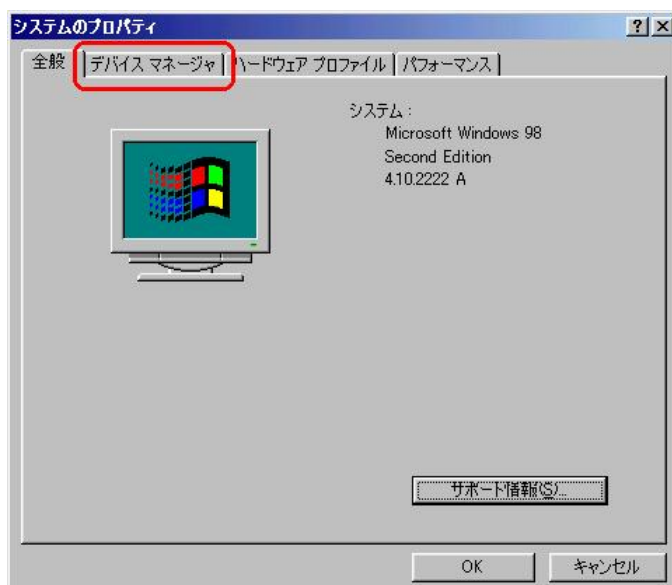
正常にドライバがインストールされなかった場合の復旧方法

※パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

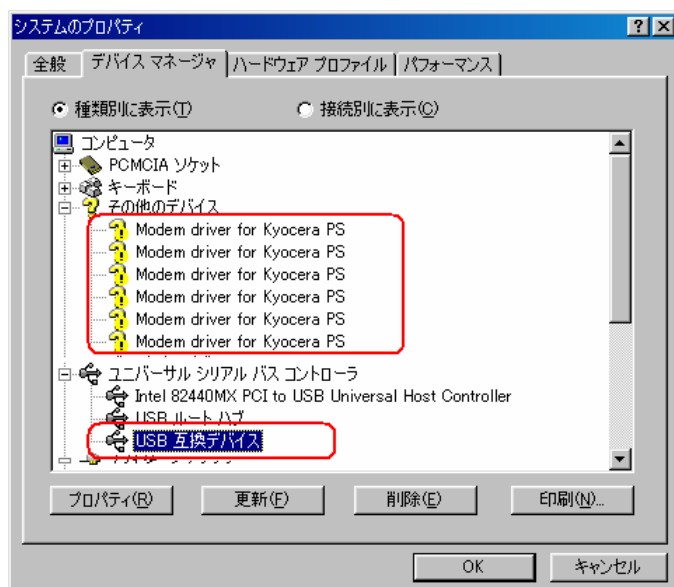
1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートにはウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. マイコンピュータを右クリックするとメニューが出ますので、[プロパティ] をクリックします。



3. 【デバイスマネージャ】のタブをクリックします。



4. [USB 互換デバイス]をダブルクリックします。



4. [USB 互換デバイスのプロパティ]が表示されますので、ドライバのタブをクリックし、
[ドライバの更新] をクリックします。



5. 新しいハードウェアの検索ウィザードが開始されますので、Windows98SE での手動
USB ドライバのインストール方法の手順2に従って、再度ドライバのインストール
を行います。

USB ドライバのアンインストール方法

<Windows 98SE>

※ パソコンにより画面イメージは若干異なる場合がありますが操作方法は同じです。

1. 電源を入れた状態のウィルコム電話機を USB ケーブルに接続して、さらにパソコンに接続します。パソコンの USB ポートにはウィルコム電話機以外の機器を接続しないようにしてください。
2. デバイスマネージャを開きます。
3. [Kyocera PS USB Control] を右クリックして、[削除]をクリックします。



4. [OK]をクリックします。

一部の機種では、「Inf ファイル」（KYOCERA と名前のつくもの*）を削除しなければ再インストール出来ないものもあります。

（マイコンピュータ → メニューバーの「表示」 → フォルダオプション → 「表示」のタブ → 表示されないファイルの「すべてのファイルを表示する」にチェックを入れておいてください。）

* 「Inf ファイル」の表示方法

マイコンピュータ → C: ドライブ → 「Windows」のフォルダ → 「Inf」のフォルダ → 「Other」のフォルダ → 「Inf ファイル」

これで USB ドライバのアンインストールは終了です。